

履修の手引き (教務関係配布資料)

令和 7 年 4 月 3 日
入学オリエンテーション

1 カリキュラムポリシーについて

- ① カリキュラムポリシー【資料 1】
- ② カリキュラムマップ【資料 2】
- ③ カリキュラムマトリクス【資料 3】

2 提出書類

- ① 指導教員・副指導教員届【資料 4】
- ② 研究指導計画書【資料 5】
- ③ 学外授業届【資料 6】
- ④ 学生時間割表(印刷した PDF を提出)

3 履修関係について

- ① カリキュラム表(修士・博士前期課程と博士後期課程)【資料 7】
- ② 科目構成表【資料 8】
- ③ シラバス【Web(大学ホームページ、ユニバーサルパスポート)で閲覧してください】
- ④ 当研究科教員の連絡先【資料 9】
- ⑤ 時間割(博士前期課程・博士後期課程)【資料 10】
- ⑥ 令和 7 年度 域資源マネジメント研究科授業カレンダー【資料 11】
- ⑦ サイエンスコミュニケーション演習およびフィールドワークの概要【資料 12】
- ⑧ ユニバーサルパスポートについて(休講・補講等の掲示、URL、QR コードなど)【資料 13】
- ⑨ 履修登録留意事項について【資料 14】
- ⑩ ユニバーサルパスポートでの履修登録マニュアル【資料 15】
- ⑪ ユニバーサルパスポート スマートフォン操作マニュアル【資料 16】
- ⑫ 地域資源マネジメント研究科 修了履修単位チェックリスト【資料 17】
- ⑬ CAP・GPA 制度【資料 18】
- ⑭ 成績に対する確認及び不服申立てについて【資料:学生便覧 101 頁～106 頁】

4 学位論文について

- ① ディプロマポリシー【資料 19】
- ② 学位論文の評価基準と修士学位論文審査実施要項(様式は除く)【資料 20】

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

〔全大学院研究科〕

博士課程前期（修士課程）

高度な専門知識と技能の修得を図り、研究遂行能力または高度専門職業人としての活動に必要な能力を養うためのカリキュラムを編成する。

博士課程後期（博士課程）

高度な専門知識と深い学識の修得を図り、自律的に研究活動を遂行できる能力を養うためのカリキュラムを編成する。

（学修成果の評価の方法）

学修成果の評価は、試験、レポート、参加度、発表内容、論文の審査結果等により、学修目標に即して多面的な方法で行う。

〔地域資源マネジメント研究科〕

博士前期課程

地域資源マネジメントの土台をつくる「基盤科目」、方法論と実践能力を培う「共通演習科目」、分野を越えた構造的な理解力を培う「専門科目」、の3段階のカリキュラム体系とする。そして、各段階に、統合を志向する分野横断的な科目群と、統合の材料として必要な各分野の高度な基礎理論を提供するベーシックな科目群を配置する。

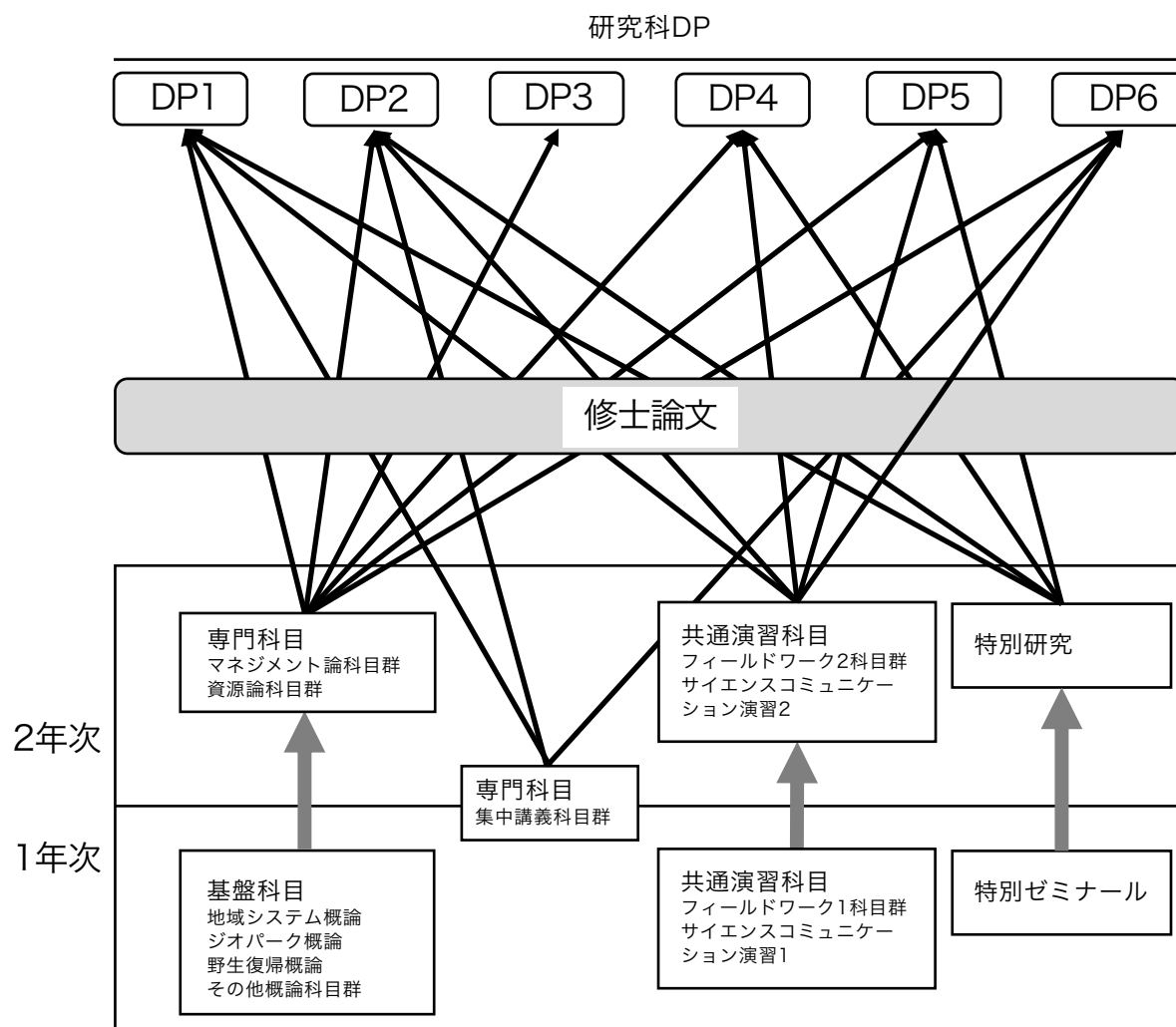
博士後期課程

地域資源マネジメントに関わる博士論文研究に必要不可欠な幅広く高度な見識と研究方法を身につける「専門科目」、人と自然の関係論構築能力と社会的実践によるマネジメント力を涵養し、関係論とマネジメント力の交互作用による学術的独創性の獲得ができる「特別研究」というカリキュラム体系とする。

学修成果の評価の方針

学修成果の評価は、試験、レポート、参加度、発表内容、論文の審査結果等により、学修目標に即して多面的な方法で行う。

【カリキュラムマップ】



カリキュラムマトリクス

2025年4月1日

研究科DP

- DP1 知識：地域資源マネジメント学を実践できる知識と研究能力
- DP2 創造的な課題解決力：地域資源マネジメント学の立場から創造的思考を用いて地域の諸課題を分析し理解できる能力
- DP3 学際性：複数の学問領域から課題に対応しようとする意識
- DP4 人間性：研究と実践における高い倫理観と責任感
- DP5 コミュニケーション能力：専門的な知見を、社会にわかりやすく伝える能力
- DP6 国際性・地域性：国際社会や地域社会に向けて貢献しようとする意識

科目コード	授業科目名	単位数	授業形態	研究科DP						担当教員名（代表）
				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
711101	地域システム概論	2	講義・演習	○		◎			○	矢ヶ崎 太洋
711102	ジオパーク概論	2	講義	◎		○			○	佐野 恭平
711103	野生復帰概論	2	講義	◎		○			○	布野 隆之
711104	地球科学概論	2	講義	◎	○			○		川村 教一
711105	地質学概論	2	講義	◎					○	松原 典孝
711106	生態学概論	2	講義	◎				○	○	出口 智広
711107	生物学概論	2	講義	◎					○	内藤 和明
711108	社会学概論	2	講義	◎					○	山室 敦嗣
711109	地域歴史文化学概論	2	講義	◎			○		○	中井 淳史
711201	自然科学特別ゼミナール	2	演習	◎				○		内藤 和明
711202	人文社会科学特別ゼミナール	2	演習	◎				○		中井 淳史
711301	地形地質フィールドワーク1	1	演習	◎	○					佐野 恭平
711302	生態学フィールドワーク1	1	演習	○	◎					内藤 和明
711303	地域社会フィールドワーク1	1	演習	○	◎					矢ヶ崎 太洋
711304	サイエンスコミュニケーション演習1	1	演習				○	◎	○	佐野 恭平
711305	サイエンスコミュニケーション演習2	1	演習				○	◎	○	松原 典孝
711306	地形地質フィールドワーク2	1	演習	◎	○					松原 典孝
711307	生態学フィールドワーク2	1	演習	○	◎					佐川 志朗
711308	地域社会フィールドワーク2	1	演習	○	◎					山室 敦嗣
711309	地域資源特別演習	1	演習		○		○		◎	佐川 志朗
711401	地質資源とジオパーク論	2	講義	○	◎	○				松原 典孝
711402	田園生態資源論	2	講義	○	◎	○				出口 智広
711403	社会文化資源論	2	講義	○	◎					中井 淳史
711404	地域資源マネジメント論	2	講義・演習	○	◎	○				山室 敦嗣
711405	地形地質資源マネジメント論	2	講義	○	◎				○	川村 教一
711406	生物多様性マネジメント論	2	講義	○	◎					佐川 志朗
711407	地域社会マネジメント論	2	講義	○	◎					山室 敦嗣
711408	地域資源と経営	1	講義	○	◎				○	山下 紗矢佳
711409	地域資源と公共政策	1	講義	○	◎				○	竜 聖人
711410	地域資源と環境教育	1	講義・演習	○	◎				○	荻原 彰
711411	地域資源とツーリズム	1	講義・演習	○	◎				○	河本 大地
711501-1	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		出口 智広
711501-2	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		川村 教一
711501-3	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		中井 淳史
711501-4	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		佐野 恭平
711501-5	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		布野 隆之
711501-6	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		佐川 志朗
711501-7	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		内藤 和明
711501-8	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		山室 敦嗣
711501-9	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		矢ヶ崎 太洋

711501-10	特別ゼミナールⅠ	2	講義・演習	○			◎	○		松原 典孝
711502-1	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		出口 智広
711502-2	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		川村 教一
711502-3	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		中井 淳史
711502-4	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		佐野 恭平
711502-5	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		布野 隆之
711502-6	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		佐川 志朗
711502-7	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		内藤 和明
711502-8	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		山室 敦嗣
711502-9	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		矢ヶ崎 太洋
711502-10	特別ゼミナールⅡ	2	講義・演習	○			○	◎		松原 典孝
711601-1	特別研究Ⅰ	4	演習	○			○	◎		出口 智広
711601-2	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					川村 教一
711601-3	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					中井 淳史
711601-4	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					佐野 恭平
711601-5	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					布野 隆之
711601-6	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					佐川 志朗
711601-7	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					内藤 和明
711601-8	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					山室 敦嗣
711601-9	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					矢ヶ崎 太洋
711601-10	特別研究Ⅰ	4	演習	○	◎					松原 典孝
711602-1	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					出口 智広
711602-2	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					川村 教一
711602-3	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					中井 淳史
711602-4	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					佐野 恭平
711602-5	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					布野 隆之
711602-6	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					佐川 志朗
711602-7	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					内藤 和明
711602-8	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					山室 敦嗣
711602-9	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					矢ヶ崎 太洋
711602-10	特別研究Ⅱ	4	演習	○	◎					松原 典孝

令和7年4月3日

令和7年度入学者各位

豊岡ジオ・コウトリキャンパス
経営部学務課

指導教員・副指導教員届について

指導教員・副指導教員届についてお知らせします。

令和7年度入学者は、別紙「指導教員・副指導教員届」の提出をお願いします。

各自で指導教員と副指導教員に署名をもらい、提出期限までに事務室窓口まで提出して下さい。

提出期限については下記の通りです。

記

提出期限：5月18（日）17：00まで

【問合せ先】

〒668-0814

兵庫県豊岡市祥雲寺128

兵庫県立大学豊岡ジオ・コウトリキャンパス

経営部学務課

TEL：(0796)34-6079

FAX：(0796)22-5200

E-mail:rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp

※月曜日休館

提出締切：令和 7 年 5 月 18 日(日)17：00

提出場所：事務室窓口

令和 年 月 日

指導教員・副指導教員届

学籍番号 _____

氏名 _____

上記学生の指導教員となることを承諾します。

指導教員 氏名 _____

上記学生の副指導教員となることを承諾します。

副指導教員 氏名 _____

副指導教員 氏名 _____

上記学生の研究協力教員となることを承諾します。

研究協力教員 氏名 _____

* 指導教員は研究指導を行うことを出願時に承諾した教員とすること。

* 副指導教員は 2 名とし、指導教員と同一分野から 1 名、他分野から 1 名を指導教員と相談の上届出をすること。また研究協力教員が必要な場合は同様に研究協力教員を届出すること。

令和7年4月3日

令和7年度入学者各位

豊岡ジオ・コウトリキャンパス
経営部学務課

研究指導計画書について

研究指導計画書についてお知らせします。

研究指導計画書を毎年作成し前期の履修登録期間中に提出する必要があります。
指導教員と相談の上、作成して指導教員の署名をもらい、提出期限までに事務室窓口に提出して下さい。

提出期限については下記の通りです。

記

提出期限：4月27日（日）17：00まで

【問合せ先】

〒668-0814

兵庫県豊岡市祥雲寺128

兵庫県立大学 豊岡ジオ・コウトリキャンパス
経営部学務課

TEL：(0796)34-6079

FAX：(0796)22-5200

E-mail:rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp

※月曜日休館

提出締切：令和 7 年 4 月 27 日(日)17：00
提出場所：事務室窓口

令和 年 月 日

研究指導計画書

地域資源マネジメント研究科長 殿

☐博士前期課程 ☐博士後期課程

学籍番号 _____ 氏名 _____

令和 年 月 入 学 ～ 令和 年 月 修了予定

指導教員署名 _____

研究題目

--

研究計画（学生が記入）

--

研究指導計画（指導教員が記入）

--

*この研究指導計画書は修了判定・成績登録の際に重要な資料となるので、毎年度前期の履修登録期間中に必ず提出すること。

*記載内容に変更が生じた場合は学務課に申し出ること。

令和7年4月3日

令和7年度入学者各位

豊岡ジオ・コウトリキャンパス
経営部学務課

学外調査研究届について

学外調査研究届についてお知らせします。

学外調査研究届を前期・後期の学期単位で作成し提出する必要があります。
各自の調査研究で学外へ行かれる方は、前期分を作成して指導教員の署名をもらい、
事務室窓口に提出して下さい。提出期限は下記のとおりです。

記

提出期限：4月27（日）17：00まで

【問合せ先】

〒668-0814

兵庫県豊岡市祥雲寺128

兵庫県立大学 豊岡ジオ・コウトリキャンパス

経営部学務課

TEL：(0796)34-6079

FAX：(0796)22-5200

E-mail:rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp

※月曜日休館

(記入例)

研究科大学院生 学外調査研究届

目 的	修士論文（博士論文）の執筆にかかわる調査研究
内 容	※想定される調査研究内容をできるかぎり記入すること
期 間	例) 令和6年4月1日 から 令和6年9月30日 まで ※前期・後期の学期単位で記入・提出してください。
目 的 地	※想定される調査場所等をできるかぎり記入すること
移動手段	※想定される移動手段をできるかぎり記入すること

上記のとおり、お届けいたします。

令和 年 月 日

兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科長 様

学籍番号：_____

学生氏名：_____

主指導教員：_____

研究科大学院生 学外調査研究届

目 的	
内 容	
期 間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで ※前期・後期の学期単位で記入・提出してください。
目 的 地	
移動手段	

上記のとおり、お届けいたします。

令和 年 月 日

兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科長 様

学籍番号：_____

学生氏名：_____

主指導教員：_____

		科目名	選択・必修	単位	学年	学年（連携学生）	前後期	担当教員（先頭が責任教員）	備考
博士前期課程	基盤科目 (必修2単位, 選択必修2単位以上, 選択4単位以上, 卒業要件8単位以上)	地域システム概論	必修	2	1	1	後期	矢ヶ崎・佐川・中井・山室・川村	講義・演習・オムニバス
		ジオパーク概論	選択必修	2	1	1	後期	佐野	講義・含野外実習
		野生復帰概論	選択必修	2	1	1	後期	布野	講義
		地球科学概論	選択	2	1	1	前期	川村	講義
		地質学概論	選択	2	1	1	前期	松原	講義
		生態学概論	選択	2	1	1	前期	出口	講義
		生物学概論	選択	2	1	1	前期	内藤	講義
		社会学概論	選択	2	1	1	前期	山室	講義
		地域歴史文化概論	選択	2	1	1	前期	中井	講義
	特別演習科目	自然科学特別ゼミナール	自由	2	1	1	後期	内藤・松原	演習・オムニバス
		人文社会科学特別ゼミナール	自由	2	1	1	後期	中井・山室	演習・オムニバス
	コミュニティ・プランナー共通科目	【地域創造機構】コミュニティ・プランナー方法論	自由	2	1・2	1・2	前期	内平	講義・集中
		【地域創造機構】コミュニティ・プランナー方法論実践	自由	2	1・2	1・2	後期	内平	講義・集中
	共通演習科目 (選択必修1単位以上, 卒業要件4単位以上)	地形地質フィールドワーク1	選択	1	1	1	通年	佐野・松原	演習・共同
		生態学フィールドワーク1	選択	1	1	1	通年	内藤・佐川	演習・共同
		地域社会フィールドワーク1	選択	1	1	1	通年	矢ヶ崎・中井・山室	演習・共同
		サイエンスコミュニケーション演習1	選択必修	1	1	1	通年	佐野・松原・矢ヶ崎・全教員	演習・共同
		サイエンスコミュニケーション演習2	選択必修	1	2	1・2	通年	松原・佐野・矢ヶ崎・全教員	演習・共同
		地形地質フィールドワーク2	選択	1	2	1・2	通年	松原・佐野	演習・共同
		生態学フィールドワーク2	選択	1	2	1・2	通年	佐川・内藤	演習・共同
		地域社会フィールドワーク2	選択	1	2	1・2	通年	山室・中井・矢ヶ崎	演習・共同
		地域資源特別演習	選択	1	2	2	前期	佐川・中井・山室・川村	演習・共同・集中
	専門科目 (必修2単位, 卒業要件8単位以上)	地質資源とジオパーク論	選択	2	1・2	1・2	後期	松原	講義・含野外実習
		田園生態資源論	選択	2	1・2	1・2	後期	出口・西村・田和	講義
		社会文化資源論	選択	2	1・2	1・2	後期	中井	講義
		地域資源マネジメント論	必修	2	2	—	前期	山室・佐川・中井・川村	講義・演習・共同
		連携地域資源マネジメント論	必修	2	—	1	後期	全教員	講義・演習
		地形地質資源マネジメント論	選択	2	2	1・2	前期	川村・矢ヶ崎	講義・オムニバス・含野外実習
		生物多様性マネジメント論	選択	2	2	1・2	前期	佐川・山室	講義・オムニバス
		地域社会マネジメント論	選択	2	2	1・2	前期	山室	講義
		地域資源と経営	選択	1	1・2	1・2	前期	山下(武庫川女子大学)	講義・集中
		地域資源と公共政策	選択	1	1・2	1・2	前期	竜(茨城県NPO法人)	講義・集中
		地域資源と環境教育	選択	1	1・2	1・2	前期	荻原(京都橘大学)	講義・演習・集中
		地域資源とツーリズム	選択	1	1・2	1・2	前期	河本(奈良教育大学)	講義・演習・集中
	特別ゼミナール (4単位)	特別ゼミナールⅠ	必修	2	1	1	前期	全教員	講義・演習・共同
		特別ゼミナールⅡ	必修	2	1	1	後期	全教員	講義・演習・共同
	特別研究 (8単位)	特別研究Ⅰ	必修	4	2	—	前期	全教員	演習
		特別研究Ⅱ	必修	4	2	—	後期	全教員	演習
		地域課題特別研究Ⅰ	必修	4	—	2	前期	全教員	演習
		地域課題特別研究Ⅱ	必修	4	—	2	後期	全教員	演習

卒業要件32単位以上（特別演習科目、コミュニティ・プランナー共通科目は卒業要件に加えない）

カリキュラム 博士後期課程

地域資源マネジメント研究科

2025年4月1日

		科目名	選択・必修	単位	学年	前後期	担当教員	備考
博士後期課程	専門科目	地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	必修	2	1	前期	全教員	講義・演習
		地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	必修	2	1	後期	全教員	講義・演習
	特別研究	特別研究Ⅰ	必修	4	1	通年	全教員	演習
		特別研究Ⅱ	必修	8	2	通年	全教員	演習
		特別研究Ⅲ	必修	8	3	通年	全教員	演習

卒業要件24単位

科目構成表 地域資源マネジメント研究科(2025)

博士前期課程

授業科目名	担当教員	授業コード	科目コード
地域システム概論	矢ヶ崎	711101	YRA001
ジオパーク概論	佐野	711102	YRA002
野生復帰概論	布野	711103	YRA003
地球科学概論	川村	711104	YRA004
地質学概論	松原	711105	YRA005
生態学概論	出口	711106	YRA006
生物学概論	内藤	711107	YRA007
社会学概論	山室	711108	YRA008
地域歴史文化概論	中井	711109	YRA009
自然科学特別ゼミナール	内藤	711201	YRB001
人文社会科学特別ゼミナール	中井	711202	YRB002
地形地質フィールドワーク1	佐野	711301	YRC001
生態学フィールドワーク1	内藤	711302	YRC002
地域社会フィールドワーク1	矢ヶ崎	711303	YRC003
サイエンスコミュニケーション演習1	佐野	711304	YRC004
サイエンスコミュニケーション演習2	松原	711305	YRC005
地形地質フィールドワーク2	松原	711306	YRC006
生態学フィールドワーク2	佐川	711307	YRC007
地域社会フィールドワーク2	山室	711308	YRC008
地域資源特別演習	佐川	711309	YRC009
地質資源とジオパーク論	松原	711401	YRD001
田園生態資源論	出口	711402	YRD002
社会文化資源論	中井	711403	YRD003
地域資源マネジメント論	山室	711404	YRD004
地形地質資源マネジメント論	川村	711405	YRD005
生物多様性マネジメント論	佐川	711406	YRD006
地域社会マネジメント論	山室	711407	YRD007
地域資源と経営	山下	711408	YRD008
地域資源と公共政策	竜	711409	YRD009
地域資源と環境教育	荻原	711410	YRD010
地域資源とツーリズム	河本	711411	YRD011
特別ゼミナールⅠ	出口	711501-1	YRE001
特別ゼミナールⅠ	川村	711501-2	
特別ゼミナールⅠ	中井	711501-3	
特別ゼミナールⅠ	佐野	711501-4	
特別ゼミナールⅠ	布野	711501-5	
特別ゼミナールⅠ	佐川	711501-6	
特別ゼミナールⅠ	内藤	711501-7	
特別ゼミナールⅠ	山室	711501-8	
特別ゼミナールⅠ	矢ヶ崎	711501-9	
特別ゼミナールⅠ	松原	711501-10	
特別ゼミナールⅡ	出口	711502-1	YRE002
特別ゼミナールⅡ	川村	711502-2	
特別ゼミナールⅡ	中井	711502-3	
特別ゼミナールⅡ	佐野	711502-4	
特別ゼミナールⅡ	布野	711502-5	
特別ゼミナールⅡ	佐川	711502-6	
特別ゼミナールⅡ	内藤	711502-7	
特別ゼミナールⅡ	山室	711502-8	
特別ゼミナールⅡ	矢ヶ崎	711502-9	
特別ゼミナールⅡ	松原	711502-10	

博士前期課程

授業科目名	担当教員	授業コード	科目コード
特別研究Ⅰ	出口	711601-1	YRF001
特別研究Ⅰ	川村	711601-2	
特別研究Ⅰ	中井	711601-3	
特別研究Ⅰ	佐野	711601-4	
特別研究Ⅰ	布野	711601-5	
特別研究Ⅰ	佐川	711601-6	
特別研究Ⅰ	内藤	711601-7	
特別研究Ⅰ	山室	711601-8	
特別研究Ⅰ	矢ヶ崎	711601-9	
特別研究Ⅰ	松原	711601-10	
特別研究Ⅱ	出口	711602-1	YRF002
特別研究Ⅱ	川村	711602-2	
特別研究Ⅱ	中井	711602-3	
特別研究Ⅱ	佐野	711602-4	
特別研究Ⅱ	布野	711602-5	
特別研究Ⅱ	佐川	711602-6	
特別研究Ⅱ	内藤	711602-7	
特別研究Ⅱ	山室	711602-8	
特別研究Ⅱ	矢ヶ崎	711602-9	
特別研究Ⅱ	松原	711602-10	
連携地域資源マネジメント論	出口	711412-1	YRD012
連携地域資源マネジメント論	川村	711412-2	
連携地域資源マネジメント論	中井	711412-3	
連携地域資源マネジメント論	佐野	711412-4	
連携地域資源マネジメント論	布野	711412-5	
連携地域資源マネジメント論	佐川	711412-6	
連携地域資源マネジメント論	内藤	711412-7	
連携地域資源マネジメント論	山室	711412-8	
連携地域資源マネジメント論	矢ヶ崎	711412-9	
連携地域資源マネジメント論	松原	711412-10	
地域課題特別研究Ⅰ	出口	711603-1	YRF003
地域課題特別研究Ⅰ	川村	711603-2	
地域課題特別研究Ⅰ	中井	711603-3	
地域課題特別研究Ⅰ	佐野	711603-4	
地域課題特別研究Ⅰ	布野	711603-5	
地域課題特別研究Ⅰ	佐川	711603-6	
地域課題特別研究Ⅰ	内藤	711603-7	
地域課題特別研究Ⅰ	山室	711603-8	
地域課題特別研究Ⅰ	矢ヶ崎	711603-9	
地域課題特別研究Ⅰ	松原	711603-10	
地域課題特別研究Ⅱ	出口	711604-1	YRF004
地域課題特別研究Ⅱ	川村	711604-2	
地域課題特別研究Ⅱ	中井	711604-3	
地域課題特別研究Ⅱ	佐野	711604-4	
地域課題特別研究Ⅱ	布野	711604-5	
地域課題特別研究Ⅱ	佐川	711604-6	
地域課題特別研究Ⅱ	内藤	711604-7	
地域課題特別研究Ⅱ	山室	711604-8	
地域課題特別研究Ⅱ	矢ヶ崎	711604-9	
地域課題特別研究Ⅱ	松原	711604-10	
【地域創造機構】コミュニティ・プランナー方法論	内平隆之	460101	RMC001
【地域創造機構】コミュニティ・プランナー方法論実践	内平隆之	460102	RMC002

科目構成表 地域資源マネジメント研究科(2025)

博士後期課程

授業科目名	担当教員	授業コード	科目コード
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	出口	731401-1	YDG001
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	川村	731401-2	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	中井	731401-3	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	佐野	731401-4	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	布野	731401-5	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	佐川	731401-6	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	内藤	731401-7	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	山室	731401-8	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	矢ヶ崎	731401-9	
地域資源マネジメント特別演習Ⅰ	松原	731401-10	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	出口	731402-1	YDG002
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	川村	731402-2	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	中井	731402-3	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	佐野	731402-4	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	布野	731402-5	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	佐川	731402-6	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	内藤	731402-7	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	山室	731402-8	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	矢ヶ崎	731402-9	
地域資源マネジメント特別演習Ⅱ	松原	731402-10	
特別研究Ⅰ	出口	731601-1	YDH001
特別研究Ⅰ	川村	731601-2	
特別研究Ⅰ	中井	731601-3	
特別研究Ⅰ	佐野	731601-4	
特別研究Ⅰ	布野	731601-5	
特別研究Ⅰ	佐川	731601-6	
特別研究Ⅰ	内藤	731601-7	
特別研究Ⅰ	山室	731601-8	
特別研究Ⅰ	矢ヶ崎	731601-9	
特別研究Ⅰ	松原	731601-10	
特別研究Ⅱ	出口	731602-1	YDH002
特別研究Ⅱ	川村	731602-2	
特別研究Ⅱ	中井	731602-3	
特別研究Ⅱ	佐野	731602-4	
特別研究Ⅱ	布野	731602-5	
特別研究Ⅱ	佐川	731602-6	
特別研究Ⅱ	内藤	731602-7	
特別研究Ⅱ	山室	731602-8	
特別研究Ⅱ	矢ヶ崎	731602-9	
特別研究Ⅱ	松原	731602-10	
特別研究Ⅲ	出口	731603-1	YDH003
特別研究Ⅲ	川村	731603-2	
特別研究Ⅲ	中井	731603-3	
特別研究Ⅲ	佐野	731603-4	
特別研究Ⅲ	布野	731603-5	
特別研究Ⅲ	佐川	731603-6	
特別研究Ⅲ	内藤	731603-7	
特別研究Ⅲ	山室	731603-8	
特別研究Ⅲ	矢ヶ崎	731603-9	
特別研究Ⅲ	松原	731603-10	

〔科目コード〕

D・・・Doctor(博士後期課程)

G・・・専門科目

H・・・特別研究

〔授業コード〕

7・・・キャンパスの番号(豊岡ジオ・コウノトリキャンパス)

3・・・課程の別(1は修士、2は博士前期課程、3は博士後期課程)

14・・・専門科目

16・・・特別研究

博士前期課程 時間割 (2025年度・前期)

〔資料10〕

2025年4月1日

R7年度	木					金					土					日				
前期	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室
1 9:00 ～ 10:30																選択 必修	サイエンスコミュニケーション演習2 (711305)【通年】	1	松原・佐 野・矢ヶ 崎・全教員	講義室1
2 10:40 ～ 12:10	選 択	地質学概論 (711105)	2	松原	講義室2	選 択	生態学概論 (711106)	2	出口	講義室1	選 択	生物学概論 (711107)	2	内藤	講義室2	選択 必修	サイエンスコミュニケーション演習1 (711304)【通年】	1	佐野・松 原・矢ヶ 崎・全教員	講義室1
3 13:00 ～ 14:30	選 択	地域歴史文化学概論 (711109)	2	中井	講義室1	選 択	地球科学概論 (711104)	2	川村	講義室1	選 択	社会学概論 (711108)	2	山室	講義室1	選 択	地形地質フィールドワーク1 (711301)【通年】	1	佐野・松原	ゼミ室
	選 択	生物多様性マネジメント論 (711406)	2	佐川・山室	講義室2	選 択	地域社会マネジメント論 (711407)	2	山室	講義室2	選 択	地形地質資源 マネジメント論 (711405)	2	川村・ 矢ヶ崎	講義室2	選 択	生態学フィールドワーク1 (711302)【通年】	1	内藤・佐川	講義室1
																選 択	地域社会フィールドワーク1 (711303)【通年】	1	矢ヶ崎・中 井・山室	講義室2
4 14:40 ～ 16:10	必 修	特別セミナーI (711501)	2	全教員	講義室1	必 修	特別研究 I (711601)	4	研究 指導 教員	各教員 研究室	必 修	地域資源マネジメント論 (711404)	2	山室・佐 川・中井・ 川村	講義室1	選 択	地形地質フィールドワーク2 (711306)【通年】	1	松原・佐野	ゼミ室
																選 択	生態学フィールドワーク2 (711307)【通年】	1	佐川・内藤	講義室1
																選 択	地域社会フィールドワーク2 (711308)【通年】	1	山室・中井 ・矢ヶ崎	講義室2
5 16:20 ～ 17:50																				

集中講 義	選 択	地域資源と経営 (711408) 8/1(金)8/2(土)	1	山下	講義室1	選 択	地域資源と公共政策 (711409) 9/9(火)9/10(水)	1	竜	講義室1	選 択	地域資源と環境教育 (711410) 9/6(土)9/13(土)	1	荻原	講義室1	選 択	地域資源とツーリズム (711411) 8/5(火)8/6(水)8/7(木)	1	河本	講義室1
集中講 義	選 択	地域資源特別演習 (711309) 8/28(木)8/29(金)8/30(土)	1	佐川・ 中井・ 山室・ 川村・	講義室1															

博士前期課程 時間割 (2025年度・後期)

2025年4月1日

R7年度	木					金					土					日				
後期	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室
1 9:00 ～ 10:30																選択 必修	サイエンスコミュニケーション演習2 (711305)【通年】	1	松原・佐 野・矢ヶ 崎・全教員	講義室1
2 10:40 ～ 12:10						選 択	田園生態資源論 (711402)	2	出口 田和・西村	講義室1	選 択	地質資源とジオパーク論 (711401)	2	松原	講義室1	選 択 必修	サイエンスコミュニケーション演習1 (711304)【通年】	1	佐野・松 原・矢ヶ 崎・全教員	講義室1
3 13:00 ～ 14:30	選 択	社会文化資源論 (711403)	2	中井	講義室1	選 択 必修	ジオパーク概論 (711102)	2	佐野	講義室1	選 択 必修	野生復帰概論 (711103)	2	布野	講義室1	選 択	地形地質フィールドワーク 1 (711301)【通年】	1	佐野・松原	ゼミ室
																選 択	生態学フィールドワーク 1 (711302)【通年】	1	内藤・佐川	講義室1
																選 択	地域社会フィールドワーク1 (711303)【通年】	1	矢ヶ崎・中 井・山室	講義室2
4 14:40 ～ 16:10	必 修	特別ゼミナールII (711502)	2	全教員	講義室1	必 修	特別研究Ⅱ (711602)	4	研究 指導 教員	各教員 研究室	必 修	地域システム概論 (711101)	2	矢ヶ崎・佐 川・中井・ 山室・川村	講義室1	選 択	地形地質フィールドワーク 2 (711306)【通年】	1	松原・佐野	ゼミ室
																選 択	生態学フィールドワーク 2 (711307)【通年】	1	佐川・内藤	講義室1
																選 択	地域社会フィールドワーク2 (711308)【通年】	1	山室・中井 ・矢ヶ崎	講義室2
5 16:20 ～ 17:50	自 由	自然科学特別ゼミナール (711201)	2	内藤・松原	講義室1															
	自 由	人文社会科学特別ゼミナール (711202)	2	中井・山室	講義室2															

※連携研究学生制度の該当者はいないので、下記科目は時間割に組み込んでいません。

- ・連携地域資源マネジメント論(後期木曜日5限)
- ・地域課題特別研究Ⅰ(前期土曜日4・5限)
- ・地域課題特別研究Ⅱ(後期土曜日4・5限)

博士後期課程 時間割 (2025年度)

2025年4月1日

R7年度		火				水				
前期	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室
1 9:00 ～ 10:30	必修	地域資源マネジメント特別演習Ⅰ (731401)	2	研究指導教員	各教員研究室	必修	特別研究Ⅲ (731603)	8	研究指導教員	各教員研究室
2 10:40 ～ 12:10	必修	特別研究Ⅰ (731601)	4	研究指導教員	各教員研究室					
3 13:00 ～ 14:30	必修	特別研究Ⅱ (731602)	8	研究指導教員	各教員研究室					
4 14:40 ～ 16:10										
5 16:20 ～ 17:50										

R7年度		火				水									
後期	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室	区分	科目 (授業コード)	単位	教員	教室					
1 9:00 ～ 10:30	必修	地域資源マネジメント特別演習Ⅱ (731402)	2	研究指導教員	各教員研究室	必修	特別研究Ⅲ (731603)	8	研究指導教員	各教員研究室					
2 10:40 ～ 12:10	必修	特別研究Ⅰ (731601)	4	研究指導教員	各教員研究室										
3 13:00 ～ 14:30	必修	特別研究Ⅱ (731602)	8	研究指導教員	各教員研究室										
4 14:40 ～ 16:10															
5 16:20 ～ 17:50															

2025 前期			〔資料11〕					
			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
4月1日	Tue							春季休業(4/1～4/6)
4月2日	Wed							春季休業
4月3日	Thu				午後 学生 オリエンテーション(13:30～16:30) D.M 全学年合同			春季休業
4月4日	Fri							入学宣誓式(兵庫県立大)
4月5日	Sat							春季休業
4月6日	Sun							4/6(日)～4/13(日)履修登録期間
4月7日	Mon	休						[地域資源の保全と活用1(中)専門職大2限]
4月8日	Tue	①	(Dr 特別演習Ⅰ)1	(Dr 特別研究Ⅰ)1	(Dr 特別研究Ⅱ)1			前期授業開始
								●Dr.地域資源マネジメント特別演習Ⅰ、 特別研究Ⅰ・Ⅱは随時開講
4月9日	Wed	①	(Dr 特別研究Ⅲ)1					●Dr.特別研究Ⅲは随時開講
4月10日	Thu	①		地質学概論 1(松)	地域歴史文化 学概論1(中)	(特別ゼミナールⅠ)1		特別ゼミナールⅠの1-11は各分野で随時開講。 12.13は合同ゼミで発表 14.15は中間発表出席。
					生物多様性マネジメント論1(佐)			
4月11日	Fri	①		生態学概論 1(出)	地球科学概論 1(川)	(特別研究Ⅰ)1		特別研究Ⅰの1-11は各分野で随時開講。 12.13は合同発表会に出席 14.15は中間発表で発表。
					地域社会マネジメント論1(山)			
4月12日	Sat	①		生物学概論 1(内)	社会学概論 1(山)	地域資源マネジメント論 1(山、佐、中、川)		
					地形地質資源マネジメント論1(川・矢)			
4月13日	Sun	①						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 1
4月14日	Mon	休						[地域資源の保全と活用2(中)専門職大2限]
4月15日	Tue	②	(Dr 特別演習Ⅰ)2	(Dr 特別研究Ⅰ)2	(Dr 特別研究Ⅱ)2			
4月16日	Wed	②	(Dr 特別研究Ⅲ)2					教授会
								第1回フォローアップ会議(教員)
4月17日	Thu	②		地質学概論 2(松)	地域歴史文化 学概論2(中)	(特別ゼミナールⅠ)2		
					生物多様性マネジメント論2(佐)			
4月18日	Fri	②		生態学概論 2(出)	地球科学概論 2(川)	(特別研究Ⅰ)2		4/19(土)～4/30(水)前期履修修正期間
					地域社会マネジメント論2(山)			
4月19日	Sat	②		地域資源マネジメント論2.3(山、佐、中、川)		佐川ゼミ		
				生物学概論2.3(内)				
4月20日	Sun	②						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 2
4月21日	Mon	休						[地域資源の保全と活用3(中)専門職大2限]
4月22日	Tue	③	(Dr 特別演習Ⅰ)3	(Dr 特別研究Ⅰ)3	(Dr 特別研究Ⅱ)3			
4月23日	Wed	③	(Dr 特別研究Ⅲ)3					
4月24日	Thu	③		地質学概論 3(松)	地域歴史文化 学概論3(中)	(特別ゼミナールⅠ)3		
					生物多様性マネジメント論3(佐)			
4月25日	Fri	③		生態学概論 3(出)	地球科学概論 3(川)	(特別研究Ⅰ)3		
					地域社会マネジメント論3(山)			
4月26日	Sat	③		社会学概論2.3(山)		佐川ゼミ		
				地形地質資源マネジメント論2.3(川)				
4月27日	Sun	③						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 3
4月28日	Mon	休						[地域資源の保全と活用4(山)専門職大2限]
4月29日	Tue	④	(Dr 特別演習Ⅰ)4	(Dr 特別研究Ⅰ)4	(Dr 特別研究Ⅱ)4			昭和の日
4月30日	Wed	④	(Dr 特別研究Ⅲ)4					
5月1日	Thu	④		地質学概論 4(松)	地域歴史文化 学概論4(中)	(特別ゼミナールⅠ)4		
					生物多様性マネジメント論4(佐)			
5月2日	Fri	④		生態学概論 4(出)	地球科学概論 4(川)	(特別研究Ⅰ)4		
					地域社会マネジメント論4(山)			
5月3日	Sat	④				佐川ゼミ		憲法記念日
5月4日	Sun	④						みどりの日
								(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 4

2025 前期			〔資料11〕					
			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
5月5日	Mon	⑤	(Dr 特別演習Ⅰ)5	(Dr 特別研究Ⅰ)5	(Dr 特別研究Ⅱ)5			こどもの日
5月6日	Tue	⑤	(Dr 特別研究Ⅲ)5					振替休日
5月7日	Wed	休						
5月8日	Thu	⑤		地質学概論 5(松)	地域歴史文化 学概論5(中)	(特別ゼミナールⅠ)5		5/10(土)～16(金)履修取消期間(予定)
					生物多様性マネジメント論5(佐)			
5月9日	Fri	⑤		生態学概論 5(出)	地球科学概論 5(川)	(特別研究Ⅰ)5		
					地域社会マネジメント論5(山)			
5月10日	Sat	⑤		地域資源マネジメント論4.5(山、佐、中、川)	佐川ゼミ			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)5
5月11日	Sun	⑤		生物学概論4.5(内)				
5月12日	Mon	休						[地域資源の保全と活用5(山)専門職大2限]
5月13日	Tue	⑥	(Dr 特別演習Ⅰ)6	(Dr 特別研究Ⅰ)6	(Dr 特別研究Ⅱ)6			
5月14日	Wed	⑥	(Dr 特別研究Ⅲ)6					第1回就職ガイダンス(M1.M2対象)13:00
5月15日	Thu			地質学概論 6(松)	地域歴史文化 学概論6(中)	(特別ゼミナールⅠ)6		
					生物多様性マネジメント論6(佐)			
5月16日	Fri	⑥		生態学概論 6(出)	地球科学概論 6(川)	(特別研究Ⅰ)6		
					地域社会マネジメント論6(山)			
5月17日	Sat	⑤		社会学概論4.5(山)	佐川ゼミ			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)6
5月18日	Sun	⑥		地形地質資源マネジメント論4.5(川)				
			【兵庫県立大学公開講座1(豊岡市)】(Sc1.2)(PM GFw)					開学記念日
								(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)6
5月19日	Mon	休						[地域資源の保全と活用6(山)専門職大2限]
5月20日	Tue	⑦	(Dr 特別演習Ⅰ)7	(Dr 特別研究Ⅰ)7	(Dr 特別研究Ⅱ)7			
5月21日	Wed	⑦	(Dr 特別研究Ⅲ)7					教授会
5月22日	Thu	⑦		地質学概論 7(松)	地域歴史文化 学概論7(中)	(特別ゼミナールⅠ)7		
					生物多様性マネジメント論7(佐)			
5月23日	Fri	⑦		生態学概論 7(出)	地球科学概論 7(川)	(特別研究Ⅰ)7		
					地域社会マネジメント論7(山)			
5月24日	Sat	⑦		地域資源マネジメント論6.7(山、佐、中、川)	佐川ゼミ			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)7
5月25日	Sun	⑦		生物学概論6.7(内)				
5月26日	Mon	休						[地域資源の保全と活用7(山)専門職大2限]
5月27日	Tue	⑧	(Dr 特別演習Ⅰ)8	(Dr 特別研究Ⅰ)8	(Dr 特別研究Ⅱ)8			
5月28日	Wed	⑧	(Dr 特別研究Ⅲ)8					
5月29日	Thu	⑧		地質学概論8 松)	地域歴史文化 学概論8(中)	(特別ゼミナールⅠ)8		
					生物多様性マネジメント論8(佐)			
5月30日	Fri	⑧		生態学概論 8(出)	地球科学概論 8(川)	(特別研究Ⅰ)8		
					地域社会マネジメント論8(山)			
5月31日	Sat	⑦		社会学概論6.7(山)	佐川ゼミ			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)8
6月1日	Sun	⑧		地形地質資源マネジメント論6(川).7(川・矢)				
			【兵庫県立大学公開講座2(豊岡市)】(Sc1.2)(PM GFw)					

2025 前期			〔資料11〕				
			1	2	3	4	5
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50
			備考				
6月2日	Mon	休					
6月3日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅰ)9	(Dr 特別研究Ⅰ)9	(Dr 特別研究Ⅱ)9		[地域資源の保全と活用8(矢)専門職大2限]
6月4日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)9				
6月5日	Thu	㊟		地質学概論 9(松)	地域歴史文化 学概論9(中)	(特別ゼミナールⅠ)9	
					生物多様性マネジ メント論9(佐)		
6月6日	Fri	㊟		生態学概論 9(出)	地球科学概論 9(川)	(特別研究Ⅰ)9	
					地域社会マネジ メント論9(山)		
6月7日	Sat	㊟		地域資源マネジメント論8.9(山、佐、中、川)		佐川ゼミ	
				生物学概論8.9(内)			
6月8日	Sun	㊟			春のオープンキャンパス		(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)9
6月9日	Mon	休					[地域資源の保全と活用9(矢)専門職大2限]
6月10日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅰ)10	(Dr 特別研究Ⅰ)10	(Dr 特別研究Ⅱ)10		
6月11日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)10				
6月12日	Thu	㊟		地質学概論 10(松)	地域歴史文化 学概論10(中)	(特別ゼミナールⅠ)10	
					生物多様性マネジ メント論10(佐)		
6月13日	Fri	㊟		生態学概論 10(出)	地球科学概論 10(川)	(特別研究Ⅰ)10	
					地域社会マネジメ ント論10(山)		
6月14日	Sat	㊟		社会学概論8.9(山)		佐川ゼミ	
				地形地質資源マネジメント論8.9(川・矢)			
6月15日	Sun	㊟	【兵庫県立大学公開講座3(養父市)】(Sc1.2)(PM GFw)				(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)10
6月16日	Mon	休					[地域資源の保全と活用10(矢)専門職大2限]
6月17日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅰ)11	(Dr 特別研究Ⅰ)11	(Dr 特別研究Ⅱ)11		
6月18日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)11				教授会
6月19日	Thu	㊟		地質学概論 11(松)	地域歴史文化 学概論11(中)	(特別ゼミナールⅠ)11	
					生物多様性マネジ メント論11(山)		
6月20日	Fri	㊟		生態学概論 11(出)	地球科学概論 11(川)	(特別研究Ⅰ)11	
					地域社会マネジメ ント論11(山)		
6月21日	Sat	㊟		地域資源マネジメント論10.11(山、佐、中、川)		佐川ゼミ	
				生物学概論10.11(内)			
6月22日	Sun	㊟					(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)11
6月23日	Mon	休					[地域資源の保全と活用11(矢)専門職大2限]
6月24日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅰ)12	(Dr 特別研究Ⅰ)12	(Dr 特別研究Ⅱ)12		
6月25日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)12				第2回就職ガイダンスと個別相談(M1対象)13:00
6月26日	Thu	㊟		地質学概論 12(松)	地域歴史文化 学概論12(中)		
					生物多様性マネジ メント論12(山)		
6月27日	Fri	㊟		生態学概論 12(出)	地球科学概論 12(川)		
					地域社会マネジ メント論12(山)		
6月28日	Sat	㊟		社会学概論10.11(山)		佐川ゼミ	
				地形地質資源マネジメント論10(川・矢).11(矢)			
6月29日	Sun	㊟		(未定)合同発表会 (特別研究Ⅰ12.13)(特別ゼミナールⅠ12.13)			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)12

2025 前期			〔資料11〕					
			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
6月30日	Mon	休						[地域資源の保全と活用12(中)専門職大2限]
7月1日	Tue	⑬	(Dr 特別演習Ⅰ)13	(Dr 特別研究Ⅰ)13	(Dr 特別研究Ⅱ)13			
7月2日	Wed	⑬	(Dr 特別研究Ⅲ)13					
7月3日	Thu	⑬		地質学概論 13(松)	地域歴史文化 学概論13(中)			
					生物多様性マネジ メント論13(山)			
7月4日	Fri	⑬		生態学概論 13(出)	地球科学概論 13(川)			
					地域社会マネジメ ント論13(山)			
7月5日	Sat	⑬		地域資源マネジメント論12.13(山、佐、中、川)		佐川ゼミ		
				生物学概論12.13(内)				
7月6日	Sun	⑬	前期推薦 入試					(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 13
7月7日	Mon	休						
7月8日	Tue	⑭	(Dr 特別演習Ⅰ)14	(Dr 特別研究Ⅰ)14	(Dr 特別研究Ⅱ)14			教授会(臨時)
7月9日	Wed	⑭	(Dr 特別研究Ⅲ)14					前期推薦 合格発表
7月10日	Thu	⑭		地質学概論 14(松)	地域歴史文化 学概論14(中)			
					生物多様性マネジ メント論14(山)			
7月11日	Fri	⑭		生態学概論 14(出)	地球科学概論 14(川)			
					地域社会マネジメ ント論14(山)			
7月12日	Sat	⑬		社会学概論12.13(山)		佐川ゼミ		
				地形地質資源マネジメント論12.13(矢)				
7月13日	Sun	⑭			夏のオープンキャンパス			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 14
7月14日	Mon	休						
7月15日	Tue	⑮	(Dr 特別演習Ⅰ)15	(Dr 特別研究Ⅰ)15	(Dr 特別研究Ⅱ)15			
7月16日	Wed	⑮	(Dr 特別研究Ⅲ)15					教授会
7月17日	Thu	⑮		地質学概論 15(松)	地域歴史文化 学概論15(中)			
					生物多様性マネジ メント論15(山)			
7月18日	Fri	⑮		生態学概論 15(出)	地球科学概論 15(川)			
					地域社会マネジメ ント論15(山)			
7月19日	Sat	⑮		地域資源マネジメント論14.15(山、佐、中、川)		佐川ゼミ		
				生物学概論14.15(内)				
7月20日	Sun	⑮		(未定)修士論文中間発表 (特別研究Ⅰ 14.15)(特別ゼミナールⅠ 14.15)				(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 15
7月21日	Mon							海の日(平常授業あり)
								ジオパークと地域(川・松・佐野)専門職大集中講義
7月22日	Tue	休						ジオパークと地域(川・松・佐野)専門職大集中講義
7月23日	Wed							ジオパークと地域(川・松・佐野)専門職大集中講義
7月24日	Thu							ジオパークと地域(川・松・佐野)専門職大集中講義
7月25日	Fri							補講・試験日(7/25～8/7)
								ジオパークと地域(川・松・佐野)専門職大集中講義
7月26日	Sat	⑮		社会学概論14.15(山)		佐川ゼミ		補講・試験日
				地形地質資源マネジメント論14(矢).15(川・矢)				
7月27日	Sun							補講・試験日
7月28日	Mon	休						
7月29日	Tue							補講・試験日
7月30日	Wed							補講・試験日
7月31日	Thu							補講・試験日
8月1日	Fri				地域資源と経営1-3(山下)			補講・試験日
8月2日	Sat		地域資源と経営4-8(山下)					補講・試験日
8月3日	Sun							補講・試験日

2025 前期			〔資料11〕				
			1	2	3	4	5
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50
			備考				
8月4日	Mon	休					
8月5日	Tue			地域資源とツーリズム1-3(河本)			補講・試験日
8月6日	Wed				地域資源とツーリズム4-6(河本)		
8月7日	Thu			地域資源とツーリズム7.8(河本)			補講・試験日
8月8日	Fri						
8月9日	Sat						
8月10日	Sun						
8月11日	Mon						山の日
8月12日	Tue	休					
8月13日	Wed						
8月14日	Thu						
8月15日	Fri						
8月16日	Sat						
8月17日	Sun						
8月18日	Mon	休					
8月19日	Tue						
8月20日	Wed						教授会
8月21日	Thu						
8月22日	Fri						
8月23日	Sat		前期A・後期1 入試				
8月24日	Sun						
8月25日	Mon	休					
8月26日	Tue						教授会(臨時)
8月27日	Wed						前期A・後期1 合格発表
8月28日	Thu		地域資源特別演習1-5(佐・中・山・川)				
8月29日	Fri		地域資源特別演習6-10(佐・中・山・川)				
8月30日	Sat		地域資源特別演習11-15(佐・中・山・川)				
8月31日	Sun						
9月1日	Mon	休					
9月2日	Tue						〔地域資源フィールドワーク(布、佐、内) 「田園生態系の保全と再生」〕
9月3日	Wed						〔地域資源フィールドワーク(布、佐、内) 「田園生態系の保全と再生」〕
9月4日	Thu						〔地域資源フィールドワーク(布、佐、内) 「田園生態系の保全と再生」〕
9月5日	Fri						〔地域資源フィールドワーク(布、佐、内) 「田園生態系の保全と再生」〕
9月6日	Sat			地域資源と環境教育1-4(荻原)			
9月7日	Sun						

2025 前期			〔資料11〕					
			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
9月8日	Mon	休						
9月9日	Tue		地域資源と公共政策1-5(竜)					
9月10日	Wed		地域資源と公共政策6-8(竜)					第2回フォローアップ会議(教員)10:00
9月11日	Thu							
9月12日	Fri							
9月13日	Sat			地域資源と環境教育5-8(荻原)				
9月14日	Sun							
9月15日	Mon							敬老の日
9月16日	Tue	休						
9月17日	Wed							教授会
9月18日	Thu							〔地域資源フィールドワーク(佐野、松、川) 「ジオパークの地質と文化」〕
9月19日	Fri							〔地域資源フィールドワーク(佐野、松、川) 「ジオパークの地質と文化」〕
9月20日	Sat							〔地域資源フィールドワーク(佐野、松、川) 「ジオパークの地質と文化」〕
9月21日	Sun							
9月22日	Mon	休						
9月23日	Tue							秋分の日
9月24日	Wed							〔ジオパークと地域(松、川、佐野、矢)〕
9月25日	Thu							〔ジオパークと地域(松、川、佐野、矢)〕
9月26日	Fri							〔ジオパークと地域(松、川、佐野、矢)〕
9月27日	Sat							
9月28日	Sun							
9月29日	Mon	休						
9月30日	Tue							

備考
・丸数字は開講回数(地域資源マネジメント研究科)
【】は講義ではないイベント等(Sc, FWに関連するものもあり)
[]は学部の講義(一部を除き豊岡キャンパス以外)(Sc, FWに関連するものもあり)
土曜日科目は原則隔週開講
特別ゼミナールは合同(土曜日)以外は分野ごとに随時開講
特別研究は教員ごとに随時開講
Sc:サイエンスコミュニケーション 随時開講
Fw:フィールドワーク GFw:地形地質フィールドワーク EFw:生態学フィールドワーク SFw:地域社会フィールドワーク
Fw: 随時開講

2025 後期			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
10月1日	Wed							後期授業開始
10月2日	Thu	①			社会文化資源論1(中)	(特別ゼミナールⅡ)1	自然科学特別ゼミナール1(内、松)	
							人文社会科学特別ゼミナール1(中)	
10月3日	Fri	①		田園生態資源論1(出)	ジオパーク概論1(佐野)	(特別研究Ⅱ) 1		特別ゼミナールⅡ1-3,6-13各分野で随時開講 4.5合同発表会で発表 14.15は審査会出席
10月4日	Sat	①	野生復帰概論1(布)	地質資源とジオパーク論1(松)	地域システム概論1.2(川)		佐川ゼミ	特別研究Ⅱ1-3,6-13各分野で随時開講 4.5合同発表会に出席 14.15は審査会で発表
10月5日	Sun	①						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 1
10月6日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論1(川)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全1(佐)理4限]
								[地域資源論1(中)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域1(内)専門職大1限]
10月7日	Tue	①	(Dr 特別演習Ⅱ)1	(Dr 特別研究Ⅰ)1	(Dr 特別研究Ⅱ)1			●Dr.地域資源マネジメント特別演習Ⅱ、特別研究Ⅰ・Ⅱは随時開講
10月8日	Wed	①	(Dr 特別研究Ⅲ)1					●Dr.特別研究Ⅲは随時開講
10月9日	Thu	②			社会文化資源論2(中)	(特別ゼミナールⅡ)2	自然科学特別ゼミナール2(松)	
							人文社会科学特別ゼミナール2(山)	
10月10日	Fri	②		田園生態資源論2(出)	ジオパーク概論2(佐野)	(特別研究Ⅱ) 2		
10月11日	Sat	②		地質資源とジオパーク論2.3.(松)		佐川ゼミ		
10月12日	Sun	②						祥雲寺祭り (FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 2
10月13日	Mon	②	(Dr 特別演習Ⅱ)2	(Dr 特別研究Ⅰ)2	(Dr 特別研究Ⅱ)2			スポーツの日
			【兵庫県立大学公開講座4(京丹後市)】(Sc1.2)(PM GFw)					[コウトリの野生復帰と地域2(出)専門職大1限]
10月14日	Tue	休						10/14(火)～10/25(土)後期履修修正期間
10月15日	Wed	②	(Dr 特別研究Ⅲ)2					教授会
10月16日	Thu	③			社会文化資源論3(中)	(特別ゼミナールⅡ)3	自然科学特別ゼミナール3(松)	
							人文社会科学特別ゼミナール3(中)	
10月17日	Fri	③		田園生態資源論3(出)	ジオパーク概論3(佐野)	(特別研究Ⅱ) 3		
10月18日	Sat	③	野生復帰概論2.3(布)		地域システム概論3(佐).4(中)		佐川ゼミ	(予定)郷公園特別公開
10月19日	Sun	③			秋のオープンキャンパス			(予定)郷公園特別公開 (FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 3
10月20日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論2(松)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全2(佐)理4限]
								[地域資源論2(中)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域3(出)専門職大1限]
10月21日	Tue	③	(Dr 特別演習Ⅱ)3	(Dr 特別研究Ⅰ)3	(Dr 特別研究Ⅱ)3			
10月22日	Wed	③	(Dr 特別研究Ⅲ)3					第3回就職ガイダンス(M1対象)13:00
10月23日	Thu	④			社会文化資源論4(中)	(特別ゼミナールⅡ)4	自然科学特別ゼミナール4(松)	
							人文社会科学特別ゼミナール4(中)	
10月24日	Fri	④		田園生態資源論4(出)	ジオパーク概論4(佐野)	(特別研究Ⅱ) 4		
10月25日	Sat	④		地質資源とジオパーク論4.5(松)		佐川ゼミ		
10月26日	Sun	④		(未定)合同発表会 (特別研究Ⅱ5.6)(特別ゼミナールⅡ5.6)				(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 4
10月27日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論3(佐野)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全3(佐)理4限]
								[地域資源論3(中)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域4(布)専門職大1限]
10月28日	Tue	④	(Dr 特別演習Ⅱ)4	(Dr 特別研究Ⅰ)4	(Dr 特別研究Ⅱ)4			
10月29日	Wed	④	(Dr 特別研究Ⅲ)4					
10月30日	Thu	⑤			社会文化資源論5(中)	(特別ゼミナールⅡ)7	自然科学特別ゼミナール5(松)	
							人文社会科学特別ゼミナール5(中)	
10月31日	Fri	⑤		田園生態資源論5(田)	ジオパーク概論5(佐野)	(特別研究Ⅱ) 7		大学祭(予定)
11月1日	Sat	⑤	野生復帰概論4.5(布)		地域システム概論5(山).6(矢)		佐川ゼミ	大学祭(予定)
11月2日	Sun	⑤	【兵庫県立大学公開講座5(鳥取市青谷)】(Sc1.2)(PM GFw)					(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 5
								大学祭(予定)

2025		後期								
			1	2	3	4	5	備考		
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50			
11月3日	Mon	⑤	(Dr 特別演習Ⅱ)5	(Dr 特別研究Ⅰ)5	(Dr 特別研究Ⅱ)5			文化の日		
								[コウノトリの野生復帰と地域5(布)専門職大1限]		
11月4日	Tue								11/4(火)～11/10(月)履修取消期間(予定)	
11月5日	Wed	⑤	(Dr 特別研究Ⅲ)5							
11月6日	Thu	⑥			社会文化資源論6(中)	(特別ゼミナールⅡ)8	自然科学特別ゼミナール6(松)			
							人文社会科学特別ゼミナール6(中)			
11月7日	Fri	⑥		田園生態資源論6(田)	ジオパーク概論6(佐野)	(特別研究Ⅱ)8				
11月8日	Sat	⑥		地質資源とジオパーク論6.7(松)		佐川ゼミ				
11月9日	Sun	⑥						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)6		
11月10日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論5(出)工学4限]		
								[生態学と生物多様性の保全4(佐)理4限]		
								[地域資源論4(中)商科4限]		
								[コウノトリの野生復帰と地域8(内)専門職大1限]		
11月11日	Tue	⑥	(Dr 特別演習Ⅱ)6	(Dr 特別研究Ⅰ)6	(Dr 特別研究Ⅱ)6					
11月12日	Wed	⑥	(Dr 特別研究Ⅲ)6							
11月13日	Thu	⑦			社会文化資源論7(中)	(特別ゼミナールⅡ)9	自然科学特別ゼミナール7(松)			
							人文社会科学特別ゼミナール7(中)			
11月14日	Fri	⑦		田園生態資源論7(出)	ジオパーク概論7(佐野)	(特別研究Ⅱ)9				
11月15日	Sat	⑦	野生復帰概論6.7(布)		地域システム概論7(川).8(佐)		佐川ゼミ	[地域資源マネジメント概論11-15 現地実習]内.布.松		
11月16日	Sun	⑦						[地域資源マネジメント概論11-15 現地実習]内.布.松		
									(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)7	
11月17日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論6(佐)工学4限]		
								[生態学と生物多様性の保全5(出)理4限]		
								[地域資源論5(中)商科4限]		
								[コウノトリの野生復帰と地域9(内)専門職大1限]		
11月18日	Tue	⑦	(Dr 特別演習Ⅱ)7	(Dr 特別研究Ⅰ)7	(Dr 特別研究Ⅱ)7					
11月19日	Wed	⑦	(Dr 特別研究Ⅲ)7					教授会		
11月20日	Thu	⑧			社会文化資源論8(中)	(特別ゼミナールⅡ)10	自然科学特別ゼミナール8(松)			
							人文社会科学特別ゼミナール8(中)			
11月21日	Fri	⑧		田園生態資源論8(出)	ジオパーク概論8(佐野)	(特別研究Ⅱ)10				
11月22日	Sat	⑧		地質資源とジオパーク論8.9(松)		佐川ゼミ				
11月23日	Sun	⑧						勤労感謝の日		
									(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)8	
11月24日	Mon		(Dr 特別演習Ⅱ)8	(Dr 特別研究Ⅰ)8	(Dr 特別研究Ⅱ)8			振替休日(平常授業あり)		
								[地域資源マネジメント概論7(内)工学4限]		
								[生態学と生物多様性の保全6(出)理4限]		
								[地域資源論6(山)商科4限]		
11月25日	Tue	休							[コウノトリの野生復帰と地域6(佐)専門職大1限]	
11月26日	Wed	⑧	(Dr 特別研究Ⅲ)8							
11月27日	Thu	⑨			社会文化資源論9(中)	(特別ゼミナールⅡ)11	自然科学特別ゼミナール9(内)			
							人文社会科学特別ゼミナール9(山)			
11月28日	Fri	⑨		田園生態資源論9(田)	ジオパーク概論9(佐野)	(特別研究Ⅱ)11				
11月29日	Sat	⑨	野生復帰概論8.9(布)		地域システム概論9(佐).10(中)		佐川ゼミ			
11月30日	Sun	⑨						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)9		

2025		後期						
			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
12月1日	Mon	休						[生態学と生物多様性の保全7(出)理4限]
								[地域資源論7(山)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域7(佐)専門職大1限]
12月2日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅱ)9	(Dr 特別研究Ⅰ)9	(Dr 特別研究Ⅱ)9			
12月3日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)9					第4回就職ガイダンス(M1対象)10:00
12月4日	Thu	㊟			社会文化資源 論10(中)	(特別ゼミナルⅡ)12	自然科学特別 ゼミナル10(内)	
							人文社会科学特 別ゼミナル10(山)	
12月5日	Fri	㊟		田園生態資源論 10(田)	ジオパーク概論 10(佐野)	(特別研究Ⅱ)12		
12月6日	Sat	㊟		地質資源とジオパーク論 10.11(松)		佐川ゼミ		
12月7日	Sun	㊟	【兵庫県立大学公開講座6(豊岡市)】(Sc1,2)(PM GFw)					(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)10
12月8日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論4(布)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全8(出)理4限]
								[地域資源論12(矢)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域10(山)専門職大1限]
12月9日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅱ)10	(Dr 特別研究Ⅰ)10	(Dr 特別研究Ⅱ)10			
12月10日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)10					第3回フォローアップ会議(教員)10:00
12月11日	Thu	㊟			社会文化資源 論11(中)	(特別ゼミナルⅡ)13	自然科学特別 ゼミナル11(内)	
							人文社会科学特 別ゼミナル11(山)	
12月12日	Fri	㊟		田園生態資源論 11(西)	ジオパーク概論 11(佐野)	(特別研究Ⅱ)13		
12月13日	Sat	㊟	野生復帰概論10.11(布)		地域システム概論11(中).12(矢)		佐川ゼミ	
12月14日	Sun	㊟	前期B 入試					(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)11
12月15日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論8(矢)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全9(布)理4限]
								[地域資源論9(山)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域11(中)専門職大1限]
12月16日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅱ)11	(Dr 特別研究Ⅰ)11	(Dr 特別研究Ⅱ)11			教授会
12月17日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)11					前期B 合格発表
12月18日	Thu	㊟			社会文化資源 論12(中)		自然科学特別 ゼミナル12(内)	
							人文社会科学特 別ゼミナル12(山)	
12月19日	Fri	㊟		田園生態資源論 12(西)	ジオパーク概論 12(佐野)			
12月20日	Sat	㊟		地質資源とジオパーク論 12.13(松)		佐川ゼミ		
12月21日	Sun	㊟			冬のオープンキャンパス			(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2)12
12月22日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論9(中)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全10(布)理4限]
								[地域資源論10(山)商科4限]
								[コウトリの野生復帰と地域12(矢)専門職大1限]
12月23日	Tue	㊟	(Dr 特別演習Ⅱ)12	(Dr 特別研究Ⅰ)12	(Dr 特別研究Ⅱ)12			
12月24日	Wed	㊟	(Dr 特別研究Ⅲ)12					
12月25日	Thu	休						冬季休業(12/25～1/4)
12月26日	Fri	休						冬季休業
12月27日	Sat	休						冬季休業
12月28日	Sun	休						冬季休業

2025		後期						
			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
12月29日	Mon	休						冬季休業
12月30日	Tue	休						冬季休業
12月31日	Wed	休						冬季休業
1月1日	Thu	休						元旦 冬季休業
1月2日	Fri	休						冬季休業
1月3日	Sat	休						冬季休業
1月4日	Sun	休						冬季休業
1月5日	Mon	休						[地域資源マネジメント概論10(山)工学4限]
								[生態学と生物多様性の保全11(布)理4限]
								[地域資源論11(矢)商科4限]
1月6日	Tue	⑬	(Dr 特別演習Ⅱ)13	(Dr 特別研究Ⅰ)13	(Dr 特別研究Ⅱ)13			授業再開
1月7日	Wed	⑬	(Dr 特別研究Ⅲ)13					
1月8日	Thu	⑬			社会文化資源論13(中)		自然科学特別ゼミナル13(内)	
							人文社会科学特別ゼミナル13(山)	
1月9日	Fri	⑬		田園生態資源論13(出)	ジオパーク概論13(佐野)			
1月10日	Sat	⑬	野生復帰概論12.13(布)		地域システム概論13(矢).14(山)	佐川ゼミ		
1月11日	Sun	⑬						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 13
1月12日	Mon	⑭	(Dr 特別演習Ⅱ)14	(Dr 特別研究Ⅰ)14	(Dr 特別研究Ⅱ)14			成人の日
1月13日	Tue	休						
1月14日	Wed	⑭	(Dr 特別研究Ⅲ)14					
1月15日	Thu	⑭			社会文化資源論14(中)		自然科学特別ゼミナル14(内)	
							人文社会科学特別ゼミナル14(山)	
1月16日	Fri	⑭		田園生態資源論14(出)	ジオパーク概論14(佐野)			大学入学共通テスト準備
1月17日	Sat	⑭		地質資源とジオパーク論14.15(松)		佐川ゼミ		大学入学共通テスト
1月18日	Sun	⑭						大学入学共通テスト
1月19日	Mon	休						[生態学と生物多様性の保全12(内)理4限]
1月20日	Tue	⑮	(Dr 特別演習Ⅱ)15	(Dr 特別研究Ⅰ)15	(Dr 特別研究Ⅱ)15			[地域資源論8(山)商科4限]
1月21日	Wed	⑮	(Dr 特別研究Ⅲ)15					教授会
								第5回就職ガイダンス(M1対象)13:00
								[生態学と生物多様性の保全13(内)理4限]
1月22日	Thu	⑮			社会文化資源論15(中)		自然科学特別ゼミナル15(内)	
							人文社会科学特別ゼミナル15(中・山)	
1月23日	Fri	⑮		田園生態資源論15(出)	ジオパーク概論15(佐野)			
1月24日	Sat	⑮	野生復帰概論14.15(布)		地域システム概論15(全員)	佐川ゼミ		
1月25日	Sun	⑮						(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 14
1月26日	Mon	休						[生態学と生物多様性の保全14(内)理4限]
1月27日	Tue							[地域資源論14(矢)商科4限]
1月28日	Wed							
1月29日	Thu							補講・試験日
1月30日	Fri							
1月31日	Sat					佐川ゼミ		
2月1日	Sun							(FW1・2,サイエンスコミュニケーション1・2) 15 (未定)修士論文提出締切日

2025 後期			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
2月2日	Mon	休						[生態学と生物多様性の保全15(内)理4限]
2月3日	Tue							[地域資源論15(矢)商科4限]
2月4日	Wed							補講・試験日(2/3~2/16)
2月5日	Thu							補講・試験日
2月6日	Fri							補講・試験日
2月7日	Sat					佐川ゼミ		補講・試験日
2月8日	Sun		(未定)修士論文審査・発表会 (特別研究Ⅱ14.15)(特別ゼミナールⅡ14.15)					(未定)博士・修士判定会議
								補講・試験日
2月9日	Mon	休						
2月10日	Tue							補講・試験日
2月11日	Wed							建国記念の日
2月12日	Thu							補講・試験日
2月13日	Fri							補講・試験日
2月14日	Sat							補講・試験日
2月15日	Sun							補講・試験日
								(未定)修士論文最終版提出締切日
2月16日	Mon	休						
2月17日	Tue							補講・試験日
2月18日	Wed							教授会
2月19日	Thu							
2月20日	Fri							
2月21日	Sat							
2月22日	Sun							
2月23日	Mon							天皇誕生日
2月24日	Tue	休						
2月25日	Wed							
2月26日	Thu							
2月27日	Fri							
2月28日	Sat							
3月1日	Sun		前期C・後期2 入試					

2025 後期			1	2	3	4	5	備考
			9:00-10:30	10:40-12:10	13:00-14:30	14:40-16:10	16:20-17:50	
3月2日	Mon	休						
3月3日	Tue							
3月4日	Wed							教授会(臨時)
3月5日	Thu							前期C・後期2 合格発表
3月6日	Fri							
3月7日	Sat							
3月8日	Sun							
3月9日	Mon	休						
3月10日	Tue							
3月11日	Wed							
3月12日	Thu							
3月13日	Fri							
3月14日	Sat							
3月15日	Sun							
3月16日	Mon	休						
3月17日	Tue							
3月18日	Wed							教授会
3月19日	Thu							
3月20日	Fri							春分の日
3月21日	Sat							
3月22日	Sun							
3月23日	Mon	休						
3月24日	Tue							
3月25日	Wed							
3月26日	Thu							学位記授与式
3月27日	Fri							
3月28日	Sat							
3月29日	Sun							
3月30日	Mon	休						
3月31日	Tue							

備考
・丸数字は開講回数(地域資源マネジメント研究科)
【】は講義ではないイベント等(Sc, FWに関連するものもあり)
[]は学部の講義(一部を除き豊岡キャンパス以外)(Sc, FWに関連するものもあり)
土曜日科目は原則隔週開講
特別ゼミナールは合同(土曜日)以外は分野ごとに随時開講
特別研究は教員ごとに随時開講
Sc:サイエンスコミュニケーション 随時開講
Fw:フィールドワーク GFw:地形地質フィールドワーク EFw:生態学フィールドワーク SFw:地域社会フィールドワーク
Fw: 随時開講

サイエンスコミュニケーション演習およびフィールドワークの概要

サイエンスコミュニケーション演習1・2

◆主に演習1はM1，演習2はM2とする

◆授業（講義・演習）

- ・第1回目：1・2合同で実施 4月13日（日）10：40～12：10 全員出席すること。

2回目以降は別々に実施。年5回程度

- ・サイエンスコミュニケーション演習1

サイエンスコミュニケーションの基礎、ポスター制作実践と解説を1年を通じて行う。

- ・サイエンスコミュニケーション演習2：主として年度前半に集中

文章の書き方、パワーポイントの作成法、プレゼンテーション実践

◆コウノトリ・ジオパーク・地域づくり等の講座・イベントに参加する（1・2共通）。

以下の講座等に年間5回以上参加する

- (1) 大学院が主催・連携する研究・教育イベントに参画する。

- ・県立大学公開講座（主担当：佐野）

内容については年間計画（別途配布）を参照

実施日：5/18（日）、6/1（日）、6/15（日）予定、10/13（月・祝）、11/2（日）、12/7（日）

場所：当大学院講義室、山陰海岸ジオパーク内各地

※院生・教員は無料

- ・RRMサイエンスカフェ（随時案内）〔1年に4回実施予定〕

学外の講師による講演とワークショップ。

実施日：未定

場所：当大学院講義室？豊岡稽古堂？（予定）

- ・年4回実施されるオープンキャンパスにおける展示・発表等

実施日：6/8（日）、7/13（日）、10/19（日）、12/21（日）

- ・祥雲寺秋祭りへの参画

10月12日（日）

- ・みんなの発表会

1月25日（日）予定

- (2) 地域で行われる講演会・イベント等の活動に参加する。

- ・各自で活動を見出し、事前に教員に申し出ること（1は佐野、2は松原まで）

- (3) 院生が主体になり、研究・教育イベントを企画し参加する。

- ・企画する段階で関係する教員に相談する

地形地質・生態学・地域社会フィールドワーク

各ゼミと関連するので、指導教員と相談して進めること。

地形地質フィールドワーク：地質・地形調査、ジオパークに関するシンポジウム等、山陰海岸ジオパーク内のイベント、他ジオパークの調査など。

生態学フィールドワーク：環境創造型農業調査、里山の再生調査、外来植生の管理、放棄水田再生、湿地再生、ビオトープ造成、シンポジウム、国際会議など。

地域社会フィールドワーク：遺跡・遺物・民俗伝承・祭礼・史料・地域住民組織・集落・建築物等の調査、行政やNPO等が行う各種行事、地域の博物館の歴史資料の保存・活用など。

※通常の授業と重なる場合は、授業を優先することを原則とし、指導教員と相談して判断すること。

地域資源とツーリズム(集中講義)の概要

地域資源とツーリズム(集中講義) 担当教員 河本 大地

○集中講義前半(講義)

8 月 5 日(火)2・3・4 限

○集中講義後半(フィールドワーク)

8 月 6 日(水)3・4・5 限 (宿泊:スミノヤゲストハウス(香美町小代区貫田 197))

8 月 7 日(木)2・3 限

※香美町小代(おじろ)区は、担当教員が2009年から関わり続け、ゼミの卒業生が移住している山間の豪雪地域である。過疎化・高齢化等の問題を顕著に有しているが、全国の黒毛和牛の 99.9%以上を子孫とする但馬牛を輩出するなどした「和牛の聖地」であり、兵庫県で唯一「日本で最も美しい村」連合に加盟認定されている。また、ユネスコ世界ジオパークとして認定されている山陰海岸ジオパークの一部でもある。小代区は、人口減少社会における地域のあり方を議論するためのモデルになり得ると考え、取り上げる。

ツーリズムや地域の在り方を考えるうえで、路線バスや鉄道などの公共交通機関を自ら利用し、使い勝手を体験したり、運営者の立場で考えたりすることには意味がある。また、地元の旬の食材を活かした食事や、地域の食料品店で買い物を、地域の方々との交流等も重要である。それらを含む内容としている。

【フィールドワークの目的地】 香美町小代区および新温泉町とその周辺

【行程】

おおむね下記の予定ですが、地域の方のご都合や受講者の興味・関心等により、内容や進め方を若干変更することがあります。宿泊先では、受講者どうし、および住民等との交流を図りつつ、集中講義前半(講義)とフィールドワーク 1 日目の経験をもとに、地域資源を活かしたツーリズムのあり方を議論します。

1日目(8/6)

- ・集合は、八鹿駅バス停 11:15 発の全但バス秋岡行き車内。
- ・12:20 小代物産館前バス停着。
- ・香美町小代観光協会に挨拶。但馬牛ミニ博物館、牛匠上田、すっぽん養殖場等を見学。
- ・借り上げタクシー(一部は徒歩)で、白山神社を經由し、久須部溪谷滝見亭へ。地もの・旬のものの昼食。要の滝、三段滝、旧久須部鉾山坑口を見学。
- ・借り上げタクシー(一部は徒歩)で、うへ山の棚田、吉滝キャンプ場・コテージ村、吉滝、佐坊集落、東垣の大日堂などを見学。
- ・温泉保養館「おじろん」で入浴。買い出し。
- ・スミノヤゲストハウス泊(夕食・議論)。

2日目(8/7)

- ・貫田集落散策(名牛「田尻」号生誕の家、八幡神社など。参加自由)。
- ・9:00 スミノヤゲストハウス発
借り上げタクシーで小代めぐりの続き
(尼崎市立美方高原自然の家「とちのき村」、おじろじろキャンプ場、添水唐臼小屋など)
- ・その後、兵庫県立但馬牧場公園(但馬牛博物館、牛舎などをご案内いただく)。

- ・周辺で昼食。
 - ・借り上げタクシーで湯村温泉、道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」などを見学。
- ③14:10浜坂駅にて解散(希望者はその後、余部橋梁「空の駅」などに行きましょう)。

【費用負担】

- ・集合・解散地点と自宅との間の交通費。
 - ・全但バス八鹿～小代物産館前の運賃 1,400 円。
 - ・宿泊費(6000 円、もしくは貸切 3 万円÷人数分)。
 - ・8/6 の昼食代 2500 円程度+夕食・朝食実費(共同調理の可能性あり)+8/7 の昼食代。
- * 借り上げタクシー代は大学が負担します。

ユニバーサルパスポートについて

兵庫県立大学では、学内専用システム「ユニバーサルパスポート」があります。（略してユニパと呼んでいます。）

掲示板、履修登録、シラバス照会、成績照会、授業アンケート、安否確認など、色々な機能があります。学内での掲示とあわせて、ユニパの掲示板にご注意ください。

休講・補講の案内は学内掲示とユニパで行います。

オリエンテーションの資料の[個人接続情報シート]のアカウント、パスワードを入力してログインします。

ユニバーサルパスポートの URL <https://unipa.u-hyogo.ac.jp>

ユニバーサルパスポートの QR コード



※その他にも、兵庫県立大学のHPにリンクがあります。

「在学生の方へ」



「学内向け」

UNIVERSAL PASSPORT

履修登録等留意事項について

令和7年4月3日(木)

当キャンパスでは、ユニバーサルパスポートにて、学生自身が履修登録を行います。

【履修登録について】

- 1 履修登録は各自でユニバーサルパスポートにログインし、資料15(スマホの場合は資料16のP4～P7)の手順を参考にして登録を行って下さい。
(個人接続情報シートの「アカウント」、「パスワード」を入力してログインして下さい。)
- 2 2025年度の前期・後期の履修登録を行ってください。
- 3 履修登録完了後に「学生時間割表」からPDF画面をA4横向きで、前期・後期それぞれ印刷して、4月13日(日)17時までに事務室へ提出してください。
- 4 日曜日の講義は履修登録画面ではカレンダー欄に入力できますが、「学生時間割表」には日曜日の欄がないので、他授業の欄に入りますが、履修登録はできています。
- 5 長期履修生については、「チェック」で「エラー」が表示され、「最終確認」「提出」には進めませんが、登録できています。ご心配な場合は「学生時間割表」でご確認ください。
- 6 ご不明なことがございましたら、学務課までご連絡ください。

【期限について】

- 1 事務室への学生時間割表の提出期限も含め、履修登録期間は
4月6日(日)10:00～4月13日(日)17:00です。
- 2 前期修正期間は4月19日(土)10:00～4月30日(水)17:00です。
- 3 後期修正期間は10月14日(火)10:00～10月25日(土)17:00です。

なお、履修取消期間が別に設けてあります。(2019年度以降入学生に限ります。)

- ・前期履修取消期間 5/10(土)～5/16(金)
- ・後期履修取消期間 11/4(火)～11/10(月)

※履修修正期間(前期、後期)、履修取消期間(前期、後期)の詳細につきましては、後日、日程が近づきましたらユニバーサルパスポートでの掲示と学内掲示にてご案内いたします。

○履修登録

まず、下のURLを入力して、画面1を表示してください。

<https://unipa.u-hyogo.ac.jp/>

この画面を「お気に入り」に登録しておいてください。

(画面1) ログイン画面で、各学生のID・パスワードを入力します。

○ユニバーサルパスポートの利用にあたって○

1 推奨OSとブラウザ

スマートフォン		パソコン	
OS	ブラウザ	OS	ブラウザ
iOS 10.0以上	Safari(最新版推奨)	Windows 10	Microsoft Edge (最新版推奨)
Android 5.0以上	Chrome(最新版推奨)	Mac OS X 10.9 以上のバージョン	Mozilla Firefox (最新版推奨)
			Safari(最新版推奨)
			Chrome (最新版推奨)

※上記ブラウザのみ動作保証しております。セキュリティ通信で暗号化したデータを送受信します。
※スマートフォンでの利用は、パソコンでの利用に比べて、利用できる機能には一部制限があります。
※スマートフォンにおけるパソコン画面での動作保証はしていません。
予期せぬエラーが発生する可能性があります。
・学生は、動作環境以外の環境で履修登録や課題提出などを行った結果、登録や提出が正しく完了しなかった場合は自己責任となりますので注意してください。
・教員は、スマートフォンから掲示配信する場合、必ずスマートフォン画面で操作してください。

User ID
Password
LOGIN
スマートフォンはこちら

(画面2) メニュー画面から「履修登録」をクリックします。

ここです

履修登録

2020/04/03(金)

リンク

- 兵庫県立大学ホームページ
- 兵庫県ホームページ
- ひょうご県民制度ホームページ

※ 「アンケート回答一覧」画面が表示されるが➡ を押して下の「履修登録」画面に進む。

1 アンケート回答

2 履修登録

➡

アンケート回答一覧

対象のデータが存在しません。

(画面3) 「履修登録」画面が表示されます。

履修開始

授業の選択

最終確認

完了

履修する授業を選択してください。
授業を選択後、最終確認へ進んでください。

最終確認へ

授業を追加

履修合計単位 0.0

前期合計単位 0.0

2020年度 前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
1	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
2	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
3	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
4	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
5	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加			
6							

- (画面4) ①履修予定の曜日・時限(例では、月曜日・1時限)のマスから「追加」ボタンをクリックすると、その曜日・時限に選択できる科目の一覧(「授業の追加」画面)が表示されます。
②履修したい科目(例では、民族学概論)にチェックを入れ、確定ボタンをクリックします。

履修開始

授業の選択

最終確認

完了

履修する授業を選択してください。
授業を選択後、最終確認へ進んでください。

最終確認へ

授業を追加

履修合計単位 0.0

前期合計単位 0.0

2020年度 前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
1	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
2	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
3	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
4	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	
5	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加			
6							

追加ボタン

チェックする

2017年度 後期 月1

	授業科目	教員氏名	教室	キャンパス	単位数
☒	11429 民俗学概論 ...	山本 孝一	N201教室		4.0
☐	12999 特別活動の研究と...	日下部 守	B203演習室		4.0

確定ボタン

確定

(画面5) 選択した科目が追加されます。

2017年度 前期

履修合計単位 47.0

前期合計単位 35.0

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	体育理論 野山 寛子 W305教室／大阪キャンパス 11114 1.0単位	+ 追加 音 楽 千川 文夫 N201教室／大阪キャンパス 21030 4.0単位	+ 追加 国語学基礎演習 北山 守 D103教室／大阪キャンパス 31211 4.0単位	+ 追加 情報リテラシー 若麻績 浩太 D103教室／大阪キャンパス 11777 4.0単位	+ 追加 国語学3 八木 孝正 大阪キャンパス 501130 4.0単位	+ 追加 国語学講読1 高橋 陽子 N205教室／大阪キャンパス 61333 2.0単位
2	+ 追加 文学概論 北川 寛 D101教室／大阪キャンパス 81100 4.0単位	+ 追加 数 学 松田 竜太郎 N210演習室／大阪キャンパス 22038 4.0単位	+ 追加 西 洋 史 衣川 一郎 D103教室／大阪キャンパス 32037 4.0単位	+ 追加	+ 追加	+ 追加
3	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加
4	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加
5	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加	+ 追加

集中講義

授業科目	教員氏名	教室	キャンパス	単位数	削除
対象データがありません。					
+ 追加					

実習

授業科目	教員氏名	教室	キャンパス	単位数	削除
対象データがありません。					
+ 追加					

(画面6) 画面4の操作を繰り返して、履修したい科目をすべて追加した後、「最終確定へ」ボタンをクリックします。

履修開始

授業の選択

最終確認

最終確認へボタン

履修する授業を選択してください。

授業を選択後、最終確認へ進んでください。

授業を追加

履修合計単位 0.0

2017年度 後期

後期合計単位 0.0

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	特別活動の研究と指導 日下部 守 B203演習室／大阪キャンパス 12999			教育心理学 北山 守 D202演習室／大阪キャンパス 41640	教育心理学 北山 守 D202演習室／大阪キャンパス 41640	

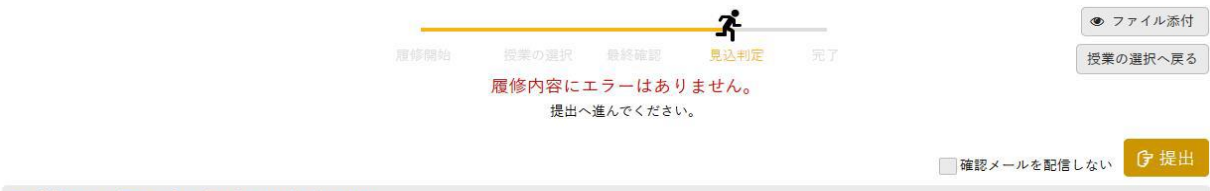
(画面7) 登録内容にエラーがなければ、画面8に進んでください。
登録内容にエラーがあれば、「履修内容にエラーがあります」と表示されます

エラー内容(例では、受講指定学年)が表示されます。
エラーを訂正し、「最終確認へ」ボタンをクリックします(エラーがなくなるまで繰り返します)。

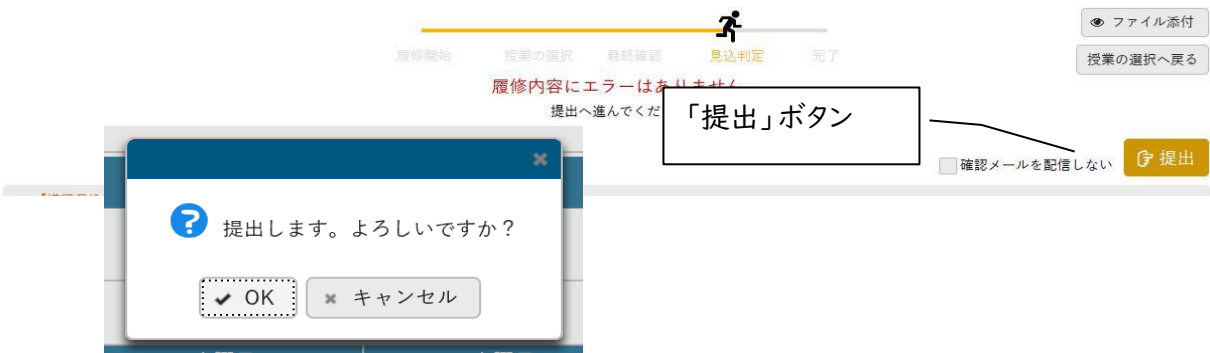


※長期履修生については、「チェック」で「エラー」が表示され、「最終確認」「提出」には進めませんが、履修登録は出来ています。ご心配な場合は「学生時間割表」でご確認ください。

(画面8) エラーがなくなれば、「エラーはありません」と表示されます。



(画面9) 最終確認の後、「提出」ボタンを押して「OK」をクリックします。



(画面10) 「履修登録が完了しました」と表示されれば、履修登録は終了です。
※履修登録完了後に「学生時間割表」から「PDF」をクリックしてA4横向きで
前期・後期それぞれ印刷して事務室へ提出すること(提出期限4/13まで)



UNIVERSAL PASSPORT スマートフォン操作マニュアル

1. ログイン

<https://www.u-hyogo.ac.jp> へアクセスします



兵庫県立大学
UNIVERSITY OF HYOGO

○ユニバーサルパスポートの利用にあたって○

1 推奨OSとブラウザ

スマートフォン		パソコン	
OS	ブラウザ	OS	ブラウザ
iOS 10.0以上	Safari(最新版推奨)	Windows 10	Microsoft Edge (最新版推奨)
Android 5.0以上	Chrome(最新版推奨)	Mac OS X 10.9 以上のバージョン	Mozilla Firefox (最新版推奨)
			Safari(最新版推奨)
			Chrome (最新版推奨)

※上記ブラウザのみ動作保証しております。セキュリティ通信で暗号化したデータを送受信します。

※スマートフォンでの利用は、パソコンでの利用に比べて、利用できる機能には一部制限があります。

※スマートフォンにおけるパソコン画面での動作保証はしていません。

予期せぬエラーが発生する可能性があります。

- ・学生は、動作環境以外の環境で履修登録や課題提出などを行った結果、登録や提出が正しく完了しなかった場合は自己責任となりますので注意してください。
- ・教員は、スマートフォンから掲示配信する場合、必ずスマートフォン画面で操作してください。

UNIVERSAL PASSPORT^{EX}
UNIVERSITY OF HYOGO

User ID

Password

LOGIN

[スマートフォンはこちら](#)

スマートフォンはこちら
をタップします。

※ID とパスワードは、パソコン版の UNIVERSAL PASSPORT ヘログインする際と同一です。

兵庫県立大学
UNIVERSITY OF HYOGO

UNIVERSAL PASSPORT^{EX}
UNIVERSITY OF HYOGO

User ID

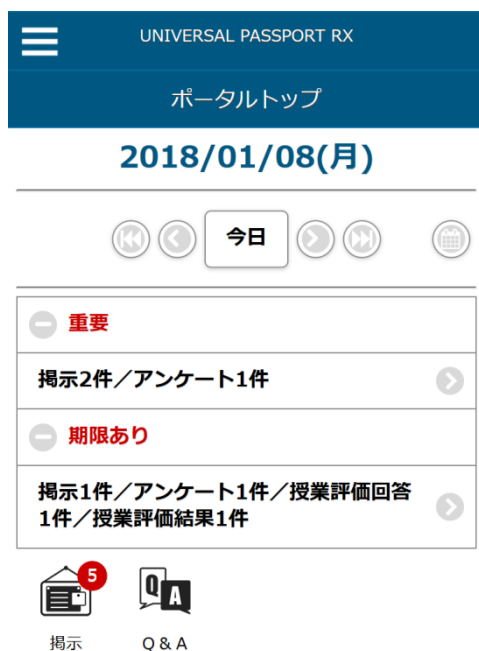
Password

LOGIN

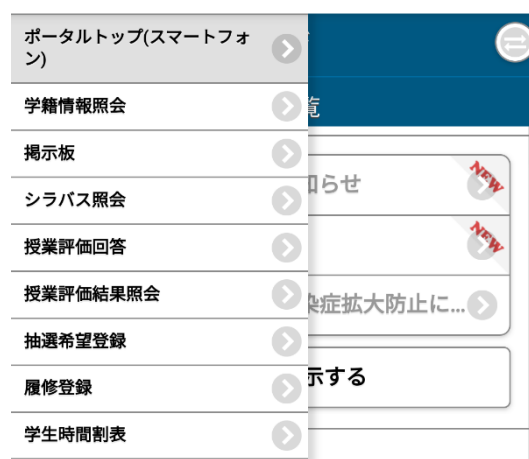
☐ 自動ログイン情報を保存する。

ユーザ ID・パスワードを入力し、
ログインボタンをタップします。

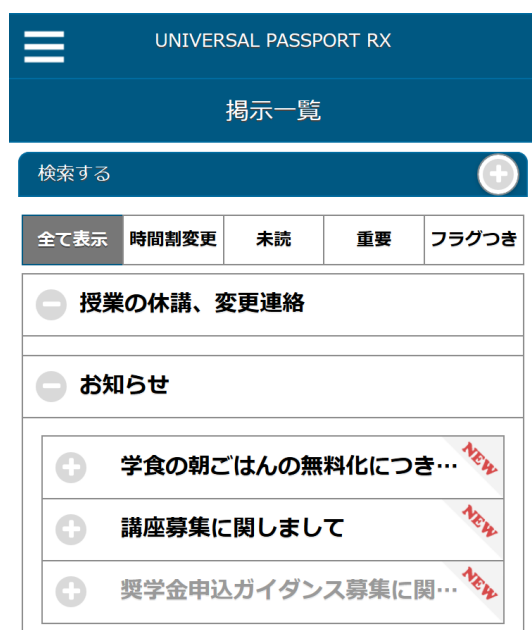
※ID とパスワードは、パソコン版の UNIVERSAL PASSPORT ヘログインする際と同一です。



ログイン後、ポータル画面が表示されます。
左上の「≡」をタップするとメニューが開きます。

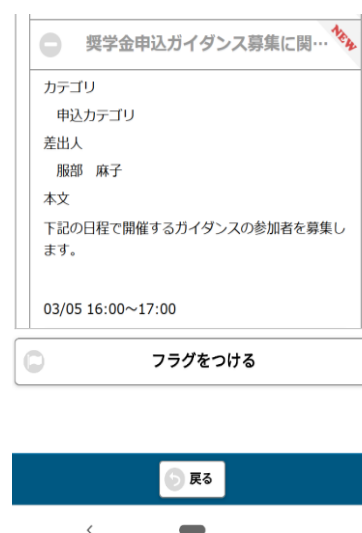


2. 掲示板



ポータル画面より[掲示]アイコンをタップします。
自分宛てに届いている掲示の一覧が表示されます。

詳細を確認したい場合はタイトルをタップします。



[戻る]ボタンをタップすると、元の画面へ戻ります。

※各機能で[戻る]ボタンが同様に表示されます。スマートフォン本体の[戻る]ボタンは使用せず、画面上の[戻る]ボタンを使用するようにしてください。

3. スケジュール

 **マイスケジュールを追加する**

終日

成人の日 

課題の提出日 

時間別

14:50-16:20 出席率:7%
日本史学研究
笹井 育子 / 北山 守
N 2 0 1 教室 (大阪キャンパス)

授業のメモを編集しよう！ 

授業評価回答 **授業評価調査[教務課]** 

18:00 - 22:00
アルバイト 

ポータルトップ画面の下部には
当日スケジュール(マイスケジュール、休日イベント・
時間割)が表示されます。

スケジュールを登録する場合は、
[マイスケジュールを追加する]をタップします。

マイスケジュール編集

タイトル*

タイトル

開始

2020/03/25 

17:00 

終了

2020/03/25 

18:00 

終日

On

Off

繰り返し

On

Off

Memo

 戻る

 登録する

スケジュールの開始、終了、Memo を入力し、
[登録する]ボタンをタップします。

※時間をクリアしたい場合は、[×]ボタンをタップしま
す。

4. 履修登録

メニュー画面より[履修登録]をタップします。

※曜日ボタンをタップすると、更に時限がリスト表示されます。

履修登録したい曜日(集中講義/実習)・時限のボタンをタップすると、履修可能な授業の一覧が表示されます。

表示された授業の一覧から、履修登録したい授業のチェックボックスをタップして授業を選択します。

履修したい授業分、操作を繰り返し、授業選択が終わった時点で下部の[提出内容を確認する]ボタンをタップします。

※[提出内容を確認する]ボタンをタップするまで履修データは保存されませんのでご注意ください。

履修登録

①授業選択 ②確認 ③完了

履修内容にエラーはありません。
提出へ進んでください。

履修合計単位：32.0単位

2017年度後期 **32.0単位**

☐ 月曜日

☐ 1時限

特別活動の研究と指導

日下部 守

B203 演習室／大阪キャンパス

12999

4.0単位

抽選・先着

☐ 5時限

🔍 授業選択へ戻る
✔ 提出する

履修登録チェックでエラーがある場合は、[履修エラーあり(確認する)]が表示されます。

該当の曜日・時限をタップすると、エラーとなっている授業が赤色で表示されます。

UNIVERSAL PASSPORT RX

履修登録エラー

【履修基本・条件エラー】

「10009 心理学テスト1」授業の開始・終了時刻が重複しています。(018)

「E1000 人文関係論」授業の開始・終了時刻が重複しています。(018)

[履修エラーあり(確認する)]をタップすると履修登録エラー画面が表示されます。

[授業選択へ戻る]をタップし、修正します。

🔍 授業選択へ戻る

※授業選択を修正した後は、再度[提出内容を確認する]ボタンをタップしてください

履修登録

① 授業選択

② 確認

③ 完了

履修内容にエラーはありません。

提出へ進んでください。

履修合計単位：32.0単位

2017年度後期

32.0単位

月曜日

1時限

特別活動の研究と指導

日下部 守

B2 0 3 演習室／大阪キャンパス

12999

4.0単位

抽選・先着

5時限

授業選択へ戻る

提出する

チェックでエラーがなければ、選択した授業の一覧が表示されます。

履修登録画面に表示されている科目で間違いがないかを確認し、[提出する]ボタンをタップします。

「履修登録が完了しました。」のメッセージが表示されたら、履修登録完了です。

5. 学生時間割表

UNIVERSAL PASSPORT RX

学生時間割表

履修エラーあり（確認する）

2017年度前期
14.0単位

	月	火	水	木	金	土	日
1	心 …	言語…					
2	経済…						
昼休み							
3				比較…			
4							
5					道徳…	卒業…	

月曜日

1時限

2時限

火曜日

1時限

言語文化演習 2
永島 広一
N 2 0 1 教室 / 大阪キャンパス
21436
4.0単位

2017年度

すべての学期

すべてのキャンパス

表示する

メニュー画面より[学生時間割表]をタップします。
現在履修している授業が表示されます。

登録エラーがある授業はピンク色で
表示されます。

科目名称をタップすることで、シラバスを表示することが出来ます。

下部の年度、学期、キャンパスを選択して検索することが出来ます。

6. シラバス照会

シラバス検索

ふせんを貼った授業一覧を開く

入学年度学期

2017 年度

前期

カリキュラム学科

すべて対象

授業科目

部分一致で検索

担当教員

部分一致で検索

対象授業

☐ ふせんを貼った授業のみを対象
☐ 履修登録で選択できる授業のみを対象

クリアする
 検索する

シラバスを検索する条件を指定し、[検索する]をタップします。

[ふせんを貼った授業一覧を開く]をタップすると、
【ふせんを貼った授業一覧画面】が表示されます。

ふせんを貼った授業一覧

開講年度学期

2017 年度

前期

表示する

金6
12138 漢文学基礎演習
 北山 守/笹井 育子
 週間授業/2017年度前期・2017年度後期
 4単位

木1
41335 教育原理
 北山 守
 週間授業/2017年度前期・2017年度後期
 4単位

UNIVERSAL PASSPORT RX

シラバス検索結果一覧

1件

月4 火4 水4 木4 金4
E1003 教育文化論
 北山 守/八木 孝正
 週間授業/2017年度前期
 2単位

検索結果の一覧からシラバスを参照する授業を
タップします。

シラバス照会		
授業科目名	中国語コミュニケーションⅤ(経済学部・専門関連科目)(Chinese CommunicationⅤ)	必修の区分
単位数	2.0	開講年次
講師名	陳××	所属
オフィスアワー・場所	木曜昼休み・研究棟Ⅱ303	連絡先
講義目的及び到達目標	中国語学習歴が2年以上の初学者とそれに相当する力のスキルアップを図る。到達目標は履修者ごとに異なる。	
講義内容・授業計画	I 講義内容 履修者のレベルに応じて月刊『聴く中国語』や『読む中国語』などの雑誌からの抜粋を教材として選定し、各自のレベルに応じた学習を進める。 少人数授業の利を生かし、中国語による会話の時間を確保する。 また、今後の独学の方法を習得することもこの講義の目的の一つである。独学ノウハウ確立への入門としてのトレーニングと教材の紹介を行う。 II 授業計画 授業開始前に具体的に教材を選定し、授業計画を配布する。	
テキスト	教員によるCD教材(月刊『聴く中国語』など)の利用。	
参考文献	古川典代『中国語シャドーイング入門：聞く話すから読む書くまで』、待嶋裕子『中国語通訳トレーニング講座』(所蔵)など	
成績評価の基準	期末試験(60%)と出席点を含む平常点(40%)を基に評価する。	
履修上の注意・履修要件	大学に入って初めて中国語を始めた学生については、中国語学習歴のある者についてはその限りではない。	
地域に関する学修	該当しない。	

選択した授業のシラバス詳細が参照できます。

下部の[ふせんを貼る]をタップすると

【ふせんを貼った授業一覧画面】で確認することができます。

※パソコン版シラバス照会機能と同じレイアウトで表示されます。

地域資源マネジメント研究科 博士前期課程の履修について

1. 基盤科目 (必修2単位、選択必修2単位以上、選択4単位以上、卒業要件8単位以上)

(1) 必修科目

- ・地域システム概論(2単位、1年後期、毎年土曜日開講)
 - 必ず履修し単位取得のこと
 - 1年次に不合格の場合、2年次に履修すること
(その場合、2年次の後期になるので、修士論文の執筆時期と重なる
←長期履修生はこの限りではない)

(2) 選択必修科目

- ・ジオパーク概論、野生復帰概論(2単位、1年後期、毎年木金土をローテーションして開講)
 - どちらか1科目あるいは両方履修し単位取得のこと
 - どの科目を取得するかは指導教員と相談する
 - (長期履修生は曜日を勘案して1から3年次に取得する)

(3) 選択科目

- 地球科学概論、地質学概論、生態学概論、生物学概論、社会学概論、地域歴史文化学概論
(2単位、1年、前期、毎年木金土をローテーションして開講)
- 2科目(4単位)以上履修し単位取得のこと
 - 1年次に4単位以上取得できなかった場合は2年次に履修すること
 - どの科目を取得するかは指導教員と相談する
 - (長期履修生は曜日を勘案して1から3年次に取得する)

2. 共通演習科目 (選択必修1単位以上、卒業要件4単位以上)

*原則として日曜日に不定期に開講(地域資源特別演習以外)

(1) 選択必修科目

- サイエンスコミュニケーション演習1(1単位、1年通年)、
サイエンスコミュニケーション演習2(1単位、2年通年)
- どちらか1科目あるいは両方履修し単位取得のこと

(2) 選択科目

1年次通年で1単位の科目

地形地質フィールドワーク1、生態学フィールドワーク1、
地域社会フィールドワーク1、サイエンスコミュニケーション演習1

2年次通年で1単位の科目

地形地質フィールドワーク2、生態学フィールドワーク2、
地域社会フィールドワーク2、サイエンスコミュニケーション演習2

2年前期に集中講義形式で開講(夏季休暇)の科目 地域資源特別演習(*註)

- (1)と合わせて4単位以上履修し単位取得のこと
- どの科目を取得するかは指導教員と相談する

○長期履修生は履修年数に応じて順次取得する

○*註：地域資源特別演習は、博士後期課程進学希望者用の科目であり、最終年次の夏季休暇に集中的に演習形式で開講され、準備等にかかなりの時間的負担があるため修士論文の研究の進捗に影響する可能性があることに留意すること

3. 専門科目（必修2単位、卒業要件8単位以上）

（1）必修科目

地域資源マネジメント論（2単位、2年前期、毎年土曜日開講）

●必ず2年次に履修し単位取得のこと（長期履修生は3年次または4年次でも良い。取得年次については指導教員と地域資源マネジメントに関する理解度を勘案して決定すること）

（2）選択科目

地域資源と経営、地域資源と公共政策、地域資源と環境教育、地域資源とツーリズム

（1単位、1・2年前期に集中講義形式で開講）

地形地質資源マネジメント論、生物多様性マネジメント論、地域社会マネジメント論

（2単位、2年前期、毎年木金土をローテーションして開講）

地質資源とジオパーク論、田園生態資源論、社会文化資源論

（2単位、1・2年後期、毎年木金土をローテーションして開講）

●6単位以上取得し、（1）と合わせて8単位以上取得のこと

○どの科目を取得するかは指導教員と相談する

○1年次に2から4単位以上取得することが望ましい。特に後期開講科目は2年次に修士論文執筆と時期が重なるので1年次に取得しておくことが望ましい

○長期履修生は履修年数に応じて順次取得する

4. 特別演習科目

自然科学特別ゼミナール、人文社会科学特別ゼミナール（2単位、1年後期、毎年木曜）

○卒業単位とはならないが、学部時代に文系でジオまたはエコの学生は、

自然科学特別ゼミナールを、理系学部でソシオの学生は人文社会科学特別ゼミナールを選択して取得することが望ましい

○履修するかどうかを含め指導教員と相談すること

5. 特別ゼミナール（必修4単位）

*時間割上では木曜日に開講と記載しているが、分野ごとに開講曜日時限は異なる場合がある
特別ゼミナールⅠ（2単位、1年前期）、特別ゼミナールⅡ（2単位、1年後期）

●1年次に必ず取得のこと

○長期履修生は履修年次について指導教員と相談の上、履修年次を決める

6. 特別研究（必修8単位）

＊時間割上では金曜日に開講と記載しているが、分野ごとに開講曜日時限は異なる場合がある
特別研究Ⅰ（4単位、2年前期）、特別研究Ⅱ（4単位、2年後期）

●2年次に必ず取得のこと

○長期履修生は履修年次について指導教員と相談の上、履修年次を決める
（特別研究Ⅱは修士論文提出年次には必ず履修する）

7. 大学院コミュニティ・プランナー共通科目

【地域創造機構】

コミュニティ・プランナー方法論（2単位、1・2年前期に集中講義形式で開講）

コミュニティ・プランナー方法論実践（2単位、1・2年後期に集中講義形式で開講）

○卒業単位とはならない

8. 連携研究学生制度

（社会人学生が対象）

所属機関の了承が得られ、かつ地域資源マネジメント研究科での修士論文の執筆にあたって、業務に関連したデータ等を活用して研究を行う者

●1年次に講義・演習科目を所定の単位数取得し、2年次は地域課題特別研究のみの取得とする

○研究は1年次から特別ゼミナールを通じて始めるが、主に2年次に業務を優先しながら地域課題特別研究を通じて行う

地域資源マネジメント研究科 履修モデル

		卒業要件	科目名	選択・必修	単位	学年	前期 後期	1年 履修登録時	1年 前期 取得単位	1年 後期 取得単位	2年 履修登録時	2年 前期 取得単位	2年 後期 取得単位	修了時		
基盤科目	【必修】 ●:2単位 【選択必修】 ■:2単位以上 【選択】 ▲:4単位以上 卒業要件8単位以上	地球科学概論	選択	前期	2	1	△	2科目(4単位)以上 選択する	▲ × 2	▲:4単位	1年次に取得 できなかった 場合、2年次 に履修可能			▲ × 2	▲:4単位以上 ■:2単位以上 ●:2単位 合計: 8単位以上取得	
		地質学概論			2	1	△									
		生態学概論			2	1	△									
		生物学概論			2	1	△									
		社会学概論			2	1	△									
		地域歴史文化概論	2	1	△	1科目(2単位)以上 選択する	■ ■:2単位	● ●:2単位				■ 合計: 8単位以上取得				
		ジオパーク概論	選択必修	2	1								後期	□		
		野生復帰概論	必修	2	1								後期	□		
地域システム概論	必修	2	1	後期	○	必ず履修			● ●:2単位		●					
共通演習科目	【選択必修】 ■:1単位以上 【選択】 ▲:3単位以上 (ここでの【選択必修科目】は、 履修しなかった方は【選択科目】 としてみなせる) 卒業要件4単位以上	地形地質フィールドワーク1	選択	通年	1	1	△	1科目(1単位)選択 する	▲	▲:1単位	1年次に取得でき なかった場合、2年 次に履修可能			▲	▲:2単位 ■:2単位 合計: 4単位以上 取得	
		生態学フィールドワーク1			1	1	△									
		地域社会フィールドワーク1			1	1	△									
		サイエンスコミュニケーション演習1	選択必修	通年	1	1	□	1科目(1単位)選択 する	■ ■:1単位	1科目(1単位)選択 する	■ ■:1単位	▲ ▲:1単位				
		サイエンスコミュニケーション演習2			1	2										
		地形地質フィールドワーク2	選択	通年	1	2		1科目(1単位)選択 する	▲ ▲:1単位							
		生態学フィールドワーク2			1	2										
		地域社会フィールドワーク2			1	2										
		地域資源特別演習(*1)	選択	1	2	前期										
		*1 地域資源特別演習は博士後期課程進学予定者用														
博士前期課程 専門科目	【必修】 ●:2単位以上 【選択】 ▲:6単位以上 卒業要件8単位以上	地質資源とジオパーク論	選択	後期	2	1・2	△	1科目(2単位)以上 選択する	▲ × 2	▲:2単位	2年次でも履修可 能	● ●:2単位	▲ × 2	▲:6単位以上 ●:2単位 合計 8単位以上 取得		
		田園生態資源論			2	1・2	△									
		社会文化資源論			2	1・2	△									
		地域資源と経営	選択	前期	1	1・2	△	2科目(2単位)以上 選択することが 望ましい	▲ × 2	▲:2単位						
		地域資源と公共政策			1	1・2	△									
		地域資源と環境教育			1	1・2	△									
		地域資源とツーリズム			1	1・2	△									
		地域資源マネジメント論	必修	2	2	前期			○	必ず履修	● ●:2単位	●				
		地形地質資源マネジメント論	選択	前期	2	2		1科目(2単位) 以上選択する	▲ ▲:2単位	▲ ▲:2単位		▲				
		生物多様性マネジメント論			2	2										
		地域社会マネジメント論			2	2										
					2	2										

特別 演習 科目	【自由】◆:4単位 自由科目のため、卒業要件に 含まれない	自然科学特別ゼミナール	自由	2	1	後期	◇			◆								
		人文社会科学特別ゼミナール		2	1		◇			◆								
		学部時代に文系でジオまたはエコの学生は【自然科学特別ゼミナール】 理系学部でソシオの学生は【人文社会科学特別ゼミナール】を履修することが望ましい 履修するかどうかを含め指導教員と相談すること																
特別 ゼミナ ール	【必修】●:4単位 卒業要件:4単位	特別ゼミナールⅠ	必修	2	1	前期	○	必ず履修	●				1年次に取得でき なかった場合、2年 次に履修可能					●●:4単位 合計: 4単位取得
		特別ゼミナールⅡ		2	1	後期	○			●						●		
特別 研究	【必修】●:8単位 卒業要件:8単位	特別研究Ⅰ	必修	4	2	前期		必ず履修					○	●				●●:8単位 合計: 8単位取得
		特別研究Ⅱ		4	2	後期						○			●		●	
卒業要件32単位以上（自由科目は卒業要件に加えない）																		

＊＊ 長期履修生は各科目の履修年次について研究の進捗状況、開講曜日を考慮して指導教員と相談の上、履修年次を決める。 ＊＊
 ＊＊ ○白抜き記号は単位取得前、●黒塗り記号は単位取得をあらわす ＊＊

地域資源マネジメント研究科(博士前期課程)
修了履修単位チェックリスト

地域資源マネジメント研究科

基盤科目

【基盤科目】に
おいて「地域システム概論」
(必修・2単位)を
取得したか？

【基盤科目】において
「選択必修科目」を2単位以上
取得したか？

【基盤科目】に
おいて「選択科目」から
4単位以上取得したか？

基盤科目から
(必修科目2単位を含む)8単位
以上取得したか？

共通演習科目

【共通演習科目】に
おいて「選択必修科目」を
1単位以上取得したか？
注1

【共通演習
科目】において「選択科目」
および注1で選択しなかった
「選択必修科目」を含む「選択科目」の
中から3単位以上を
取得したか？

【共通演習科目】から
合計4単位以上を取得したか？
※注1で選択しなかった「選択必修科目」は、
「選択科目」としてみなせる

専門科目

【専門科目】において
「地域資源マネジメント論」
(必修・2単位)を
取得したか？

【専門科目】に
おいて「選択科目」から
6単位以上取得したか？

専門科目
(必修科目2単位を含む)から
合計8単位以上を
取得したか？

ゼミ・特別研究

特別ゼミナールを
4単位取得したか？

特別研究を8単位取得したか？

修士学位論文の
修了判定に合格したか？

上記をすべて含めて
合計32単位以上取得したか？

地域資源マネジメント研究科
博士前期課程 修了

CAP制度・GPA制度について

本学では、学生に科目履修の自覚を促すとともに、外部への成績証明等のために、新しい制度(CAP・GPA制度)を導入しています。

1 CAP制度

CAP制度は、単位制度を実質化し、学修すべき授業科目を精選することで十分な学修時間を確保し、授業内容を深く真に身に着けることを目的として、学生が履修科目として登録ができる単位数の上限を定め、各年次にわたって適切に授業科目を履修してもらうために導入するものです。本研究科では、各期の履修可能講義数が限られているため上限は設けていません。

2 GPA(グレード・ポイント・アベレージ)制度

GPA制度は、学生の成績評価をより明確にすることにより、授業に対する学生の意識を高め、学期ごとに学生の学修及び学習指導に役立てることを目的とするもので、次のとおり取り扱います。

- (1) 各授業科目の成績評価に基づき、下表のとおりグレード・ポイント(GP)を付す。

成績評価	グレード・ポイント(GP)
S	4.0
A	3.0
B	2.0
C	1.0
D	0.0

※ Dは「不可」及び「受験せず」を意味する。

- (2) GPAの算出方法は、次の計算式による。

$$GPA = \frac{4 \times S \text{ 取得単位数} + 3 \times A \text{ 取得単位数} + 2 \times B \text{ 取得単位数} + 1 \times C \text{ 取得単位数} + 0 \times D \text{ 取得単位数}}{\text{総履修登録単位数}}$$

※ Dは「不可」及び「受験せず」を意味する。

※ 計算値は小数点以下第3位を四捨五入して算出する。

※ GPAは「通算GPA」のみとする。

※ 不正行為によって無効とされた科目の成績は不可として扱う。

- (3) GPAの対象科目は、当該学期において履修登録したすべての科目とする。ただし、次に掲げる科目は当該学期のGPAの対象科目から除くものとする。

- ① 履修取消期間に、学生から履修取消申請のあった科目
- ② 合格・不合格で評価される「卒業研究」

- (4) 履修取消制度について(2019年度以降入学生に限ります)

前期は5/10(土)～5/16(金)、後期は11/4(火)～11/10(月)を履修取消期間とし、履修の継続が難しいと思われる科目の履修登録を取り消すことを認めるので、掲示等に注意すること。履修取消を怠ると、履修放棄とみなし、「D」扱いとなるので注意すること。

ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与方針）

[全学部]

兵庫県立大学では、幅広い教養と専門知識を体得するとともに、社会課題の解決を志向する豊かな人間性とグローバル・リテラシーを備えた、国際社会や地域社会で活躍できる創造力と自律性を有する人材を育成します。

その人材に必要な以下の能力や資質を身に付け、卒業要件を満たす学生に、学士の学位を授与します。

○知識

- ・ 学士としての専門知識を有している
- ・ 学際的思考の基礎となる幅広い知識を有している

○人間性

- ・ 人間と社会について深く考察し、社会的包摂の理念の下、公共の精神と倫理観をもって行動できる
- ・ 自己実現に向けて自主性・自律性をもって活動できる

○国際性・地域性

- ・ グローバル社会に対応できる語学力と異文化理解に資するコミュニケーション力を有している
- ・ 地域の諸課題を世界との関連性の中で認識・理解できる

○創造的な課題解決力

- ・ 社会の諸課題の解決を志向し、創造的思考を用いて取り組むことができる・データサイエンスのリテラシーを有し、それを適切かつ効果的に活用できる

[全大学院研究科]

学部のディプロマポリシーに加え、以下の能力を有する

博士課程前期（修士課程）

必要な研究指導を受けて、各専攻分野における問題解決および研究活動を行うのに十分な、専門知識と技能を有する。

博士課程後期（博士課程）

専攻分野において、研究者として自立して研究活動を行う能力を持つ。

[地域資源マネジメント研究科]

下記の能力を身につけた学生に学位を授与する。

博士前期課程

本研究科における体系的学習を通して、地域に内在する「自然・社会・文化のつながりと関係性」を科学的に解明し、構造的に理解・認識する能力、つまり「人と自然に関する高度な教養」を身につけた上で、住民との連携・協働のもと、成果を地域に還元することのできる能力を身につけた者に学位を授与する。

専門知識・技能

DP1. 知識:地域資源マネジメント学を实践できる知識と研究能力

DP2. 創造的な課題解決力:地域資源マネジメント学の立場から創造的思考を用いて地域の諸課題を分析し理解できる能力

DP3. 学際性:複数の学問領域から課題に対応しようとする意識

汎用的知識・技能

DP4. 人間性:研究と実践における高い倫理観と責任感

DP5. コミュニケーション能力:専門的な知見を、社会にわかりやすく伝える能力

DP6. 国際性・地域性:国際社会や地域社会に向けて貢献しようとする意識

博士後期課程

地域資源マネジメントの理論と実践を発展的に繰り広げ、オリジナリティに富んだ人と自然の関係論を構築し、この新たな関係論の基盤とマネジメントの交互作用により、さらに実効性のある地域資源マネジメントを实践する、という地域資源マネジメント学の構築に貢献する者に授与する。

専門知識・技能

DP1. 知識:地域資源マネジメント学を实践できる深奥な学識を持ち、自身および他の研究者による研究成果を正しく評価・判断できる高度な研究能力

DP2. 創造的な課題解決力:地域資源マネジメント学の立場から創造的思考を用いて地域の諸課題を専門的に分析し解決できる能力

DP3. 学際性:他の学術分野やセクターと協働・協力し複数の学問領域から課題に対応しようとする意識

汎用的知識・技能

DP4. 人間性:研究と実践における高い倫理観と責任感を持ち、次世代を担う学生を正しく教育指導する能力

DP5. コミュニケーション能力:専門的な知見を、社会にわかりやすく伝え役立てることができる能力

DP6. 国際性・地域性:国際社会や地域社会に向けて貢献する実践的能力

学位論文評価基準

[地域資源マネジメント研究科]

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科は、学位論文について、研究科のディプロマ・ポリシーに基づき以下の基準により総合的に評価する。

(修士論文の評価基準)

修士論文は学位申請者が主体的に取り組んだ研究成果からなり、専門分野における高度な研究手法の習得を示す一定の新規性を有するものとする。論文審査にあたっては、以下の点を考慮する。

1. 当該分野において学術的価値を有する研究結果を含み、論文の新規性が明示されていること。
2. 先行研究や関連研究をふまえた適切な課題設定のもと、研究の位置付けが明示され、地域に貢献しうる内容を含んでいること。
3. 課題に対して適切な研究方法が選択され、研究の方法が明確かつ具体的に記述されていること。
4. 結果および解析・考察の展開が論理的で説得力をもち、適切に考察された結論を得ていること。
5. 章立て、引用を含めて、論理的で明瞭な記述が行なわれていること。

(博士論文の評価基準)

博士論文は学位申請者が主体的に取り組んだ研究成果からなり、学術活動の視点から新規の知見と高い独創性を有しているものとする。論文審査にあたっては、以下の点を考慮する。

1. 当該分野において高度な学術的価値を有し、当該学問分野及び地域に貢献しうる研究結果を含み、論文の新規性が明示されていること。
2. 先行研究や関連研究をふまえた適切な課題設定のもと、研究の位置付けが明示されていること。
3. 課題に対して適切な研究方法が選択され、研究の方法が明確かつ具体的に記述されていること。
4. 結果および解析・考察の展開が論理的で説得力をもち、適切に考察された結論を得ていること。
5. 章立て、引用を含めて、論理的で明瞭な記述が行われており、著作物としての論文の体裁が整っていること。

修士学位論文審査実施要項

【博士前期課程】

令和7年4月1日

兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科

※ 提出書類（様式 M1～M7）はオリエンテーション用の
この実施要項には含めていません。

目次

1. 修士学位論文審査・発表のフローチャート
2. 修士学位論文関係諸手続き（修士，学生用）
3. 提出書類（様式）

<学生用>

- | | |
|----------------------|--------|
| ●修士学位論文提出票（本人控・学務課控） | 様式 M-1 |
| ●論文概要 | 様式 M-2 |
| ●修士学位論文（表紙付き） | 様式 M-3 |
| ●許諾書 | 様式 M-4 |
| ●主査・副査調査票 | 様式 M-5 |

<教員用>

- | | |
|--------------|--------|
| ○修士学位論文審査報告書 | 様式 M-6 |
|--------------|--------|

- | | |
|------------------|--------|
| ★修士学位論文最終試験合否判定表 | 様式 M-7 |
|------------------|--------|

【令和7年度 3月修了予定者】修士学位論文審査のフローチャート

令和6年度まで		指導教員・副指導教員の決定，特別ゼミナール(合同)での発表	
中間発表		―― 7月 20日(日)	
主査1名(指導教員) 副査2名の選定		10月初旬より指導教員と学生が相談→原則として指導教員が主査，副指導教員が副査とし，変更する場合のみ10月末日までに教務委員長に書面(様式自由)で届ける。【教務委員長は研究科長・キャンパス部局長会議で協議し，結果を指導教員に伝える。】	
論文提出者 主査・副査調査票提出(様式 M-5)		―― 11月 22日(土)16:00 締切 ※ファイル4冊とCD1枚をお渡しします。	
主査・副査の承認		教務委員会 12月上旬 キャンパス部局長会議 12月10日(水) 教授会 12月16日(火)	
論文提出者 論文提出(学務課に提出。学務課で内容確認後、学生へ返却。主査・副査に届ける)		―― 2月 1日(日)16:00 締切	
・修士学位論文提出票(様式 M-1) 1部 ・論文概要(様式 M-2) 3部 ・修士学位論文(様式 M-3) 3部(ファイルに綴じて提出。ただし表紙背、表紙不要) ・許諾書(様式 M-4) 1部 上記4点を学務課に提出。提出物を学務課で確認後、論文概要(M-2)3部と修士学位論文(M-3)3部を学生に返却。学生が論文概要と修士学位論文を主査・副査に届ける。(主査・副査が不在の場合は学務課に預け、その旨メールする)		(学務課提出期限 2/1 16時)	
論文提出者 論文発表用資料(レジメ)(様式 M-2)を学務課に提出		―― 2月 6日(金)16:00 締	
修士学位論文審査・発表会		(レジメを配布) 主査・副査は学位論文を審査・発表会の開始前に会場へ持参 ―― 2月 8日(日)	
判定会議(審査の可否)			
主査・副査により，必要に応じて論文および論文概要の修正を指示			
修正後，論文4部，論文概要4部，CD1枚を再提出(学務課へ提出。返却後、主査・副査に届ける)		―― 2月15日(日)16:00 締切	
論文・概要・CD各1は学務課から学術情報館へ渡す。論文3部・概要3部は学生に返却。学生が主査・副査に届ける。(主査・副査が不在の場合は学務課に預け、その旨メールする)			
主査の最終審査			
主査は修士学位論文審査報告書(様式 M-6)を学務課に提出 (保留の判断をすることもできる)		―― 2月 20日(金)16:00 締切	
キャンパス部局長会議で審議		問題があれば協議	
教授会で審議・決定		―― 3月 4日(水)	
*保留者がある場合は，最終判定は主査に委ね，事後承諾とする了解を得る → 主査は最終結果を研究科長・学務課に報告			
学位授与		―― 3月26日(木)	

修士学位論文関係諸手続き（修士，学生用）

学位の授与を受けるためには，修士学位論文の提出に関し，大学院学則等の規程のほか詳細な手続き上の決まりがありますので，あらかじめ以下を熟読し，十分注意の上手続きしてください。

1. 修士学位論文提出手続きの前に

（1）修士学位論文提出の資格

修士論文は大学院に1年6か月以上在学し，大学院学則に定める授業科目について32単位以上を修得又は修得見込で，中間発表を行った者が提出できます。

（2）修士学位論文

修士学位論文は，単著のこと。

2. 修士学位論文提出手続き等

（1）修士学位論文提出手続

（あ）修士学位論文提出の時期

修士学位論文の提出時期は，2月初旬です。

論文審査の日程（フローチャート）を参考にして，提出期限を厳守してください。

令和7年度3月修了予定者 令和8年2月1日(日)16:00

（い）修士学位論文提出先 修士学位論文は，学務課に提出すること。提出の際，書類に誤記等があればその場で訂正してもらうので，本人が持参してください。

（う）提出書類等

- 1) 修士学位論文提出票(様式 M-1) 1 通
- 2) 修士学位論文(表紙は様式 M-3 により作成しクリップで止める)
. 3 部(正 1 部、副 2 部)
- 3) 論文概要(学位論文の要旨) (様式 M-2) 3 部
- 4) 許諾書(様式 M-4) 1 通

上記については，作成上の詳しい注意事項を後載していますので参照してください。

（2）修士学位論文の発表および質疑応答(発表会)

論文提出者は，2月に開催される論文審査・発表会において，論文内容を説明し，質疑を受けることになっています(発表と質疑で25分間)。

(3) 修士学位論文審査および最終試験の方法

(あ) 修士学位論文は、主査(指導教員)および副査(2名)により審査されますが、修士学位論文の内容について、各審査委員から随時試問されることになります。

(い) 最終試験は、審査・発表会の形で実施します。

(4) 修士学位論文の最終提出と修正・再提出(修正の有無にかかわらず提出)

(あ) 主査の指示により修正する。

(い) 提出期限 令和8年2月15日(日) 16:00

(う) 提出先 学務課に提出すること

(え) 提出書類等

- 1) 修士学位論文(表紙(様式 M-3)/背表紙(別紙 1)を糊づけまたはラベル用紙により作成) 4部
(学術情報館 1, 主査 1, 副査 2)
- 2) 論文概要(修士学位論文の要旨)(様式 M-2) 4部
- 3) CD に焼いた電子データ(ケース入り) 1枚(学術情報館 1)

(5) 学位の授与

審査結果および最終試験の結果は、研究科委員会に報告され、博士前期課程修了の認定および学位授与が議決された後、学位記が授与されます。

(令和7年度3月学位記授与式 令和8年3月26日(木))

3. 修士学位論文およびその他提出書類作成上の注意事項

提出書類の様式(雛形)は、本冊子のものを利用するか、学務課にお問い合わせください。提出後も修正や加筆などを求められることがありますので、その場合は、直ちに対処し、再提出期限を厳守してください(フローチャートに記載しています)。

(1) 修士学位論文

(あ) 表紙(様式 M-3)

- 1) 表題は、論文の内容を具体的かつ簡潔に示すものとし、論文が日本文の場合は日本語で、外国語で書かれたものの場合は外国語で記載すること。なお、外国語の場合は、表題の下に()書きで和訳を付記すること。
- 2) 略語は、表題の中ではごく一般化されたもの以外は、原則として使用しないこと。
- 3) 副題を付けることは差し支えないが、「第一報・・・・」のような形式は避け、できるだけ簡潔なものにすること。副題の前後はハイフン(ー)を入れて、副題であることを明確にすること。
- 4) A4判の用紙に、左右下マージン 30mm, 上マージン 60mm, 行数 18行, 題目文字サイズ 22 ポイント, 他文字サイズ 20 ポイントで記入すること。

(い) 本文

(本文の様式は、特にきまりがないので、指導教員の指示に従うこと)

- 1) 日本語の場合は、A4 判の用紙にパソコン等により印字し、原則として、横書きとすること。(縦書きの場合は、指導教員と相談の上、準じた形式とすること。)
- 2) 外国語の場合は、A4 判の用紙にパソコン等を用いてダブルスペースで印字すること。
- 3) 用紙は、白無地のものを使用し、あまり薄い紙質のものは使用しないこと。
- 4) 図表又は図形等は、原則として A4 判の枠のサイズ内におさめること。
- 5) 副本の写真は、正本同様にオリジナルプリントを使用すること。
- 6) 修士学位論文は、提出後に訂正等のないように吟味・推敲のうえ、完成したものを提出すること。

(う) 注意事項

- 1) 修士学位論文は地域資源マネジメント研究科にふさわしい内容であるとともに、著者による独創的な研究から得られたもので、科学・技術の進歩、発展に寄与する成果・内容を含むこと。
- 2) 他の論文の盗用やデータ等のねつ造などのない、兵庫県立大学の倫理規定を遵守したものであること。なお、研究倫理については指導教員が、学生に指導すること。
- 3) 論文の審査にはあたっては、上記を含み、妥当な研究が遂行されているかが判断される。

(2) 論文概要(修士学位論文の要旨) (様式 M-2)

様式 M-2 の記載例を参考に作成してください。

- (あ) 論文題目が外国語の場合には、()書きで和訳を付記すること。
- (い) 要旨はパソコン等で印字すること。
- (う) 要旨は、「研究目的、材料・方法、結果、考察、結論など」あるいは「第一章、第二章・・・など」に区分してわかりやすく要約すること。
- (え) A 4 判の用紙に、上下左右マージン 20mm、タイトル文字サイズ 14 ポイント、本文文字サイズ 10 ポイント、45 字 X 48 行を標準とし、2 段落で記入すること。
- (お) ページ数は特に決まりはないが、4-6 ページ程度にまとめること。なお、論文概要をもって、審査・発表会当日の配布資料に替えることができます。

(3) 修士学位論文提出票 (様式 M-1)

いわば、「修士学位論文審査願，受付票」に相当するものです。学務課から用紙を受け取り，修士学位論文とともに提出してください。「本人控」は，受け取り後，各自で保管しておいてください。

(4) 許諾書 (様式 M-4)

指導教員の指示に従い，必要事項を記入後，修士学位論文とともに提出してください。

(5) 電子データ及び紙媒体の論文の提出

修士学位論文の全文と概要については，紙媒体とともに必ず電子データを学務課へ提出してください。なお，修正等を行って再提出をした場合は，再提出した完成版の方を，必ず再提出期限までに提出して下さい。提出方法に関しては，別途配布する別紙 1 および別紙 2 の要領を参照し，指示どおりに提出してください。修士学位論文の全文と概要は，学術情報館で一括保管します。